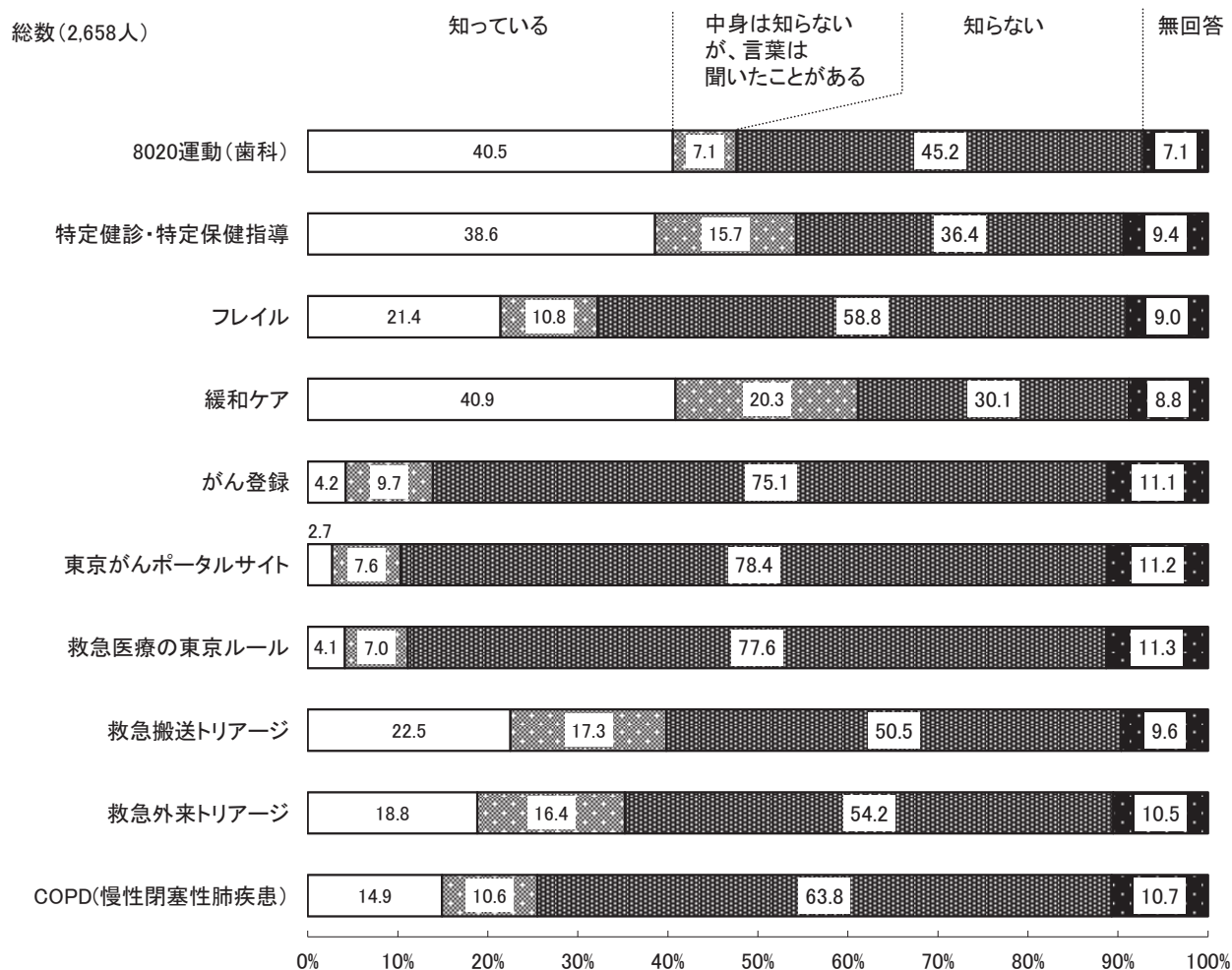


第12章 保健医療関連施策等の認知度

1 保健医療関連施策等の認知度、利用経験

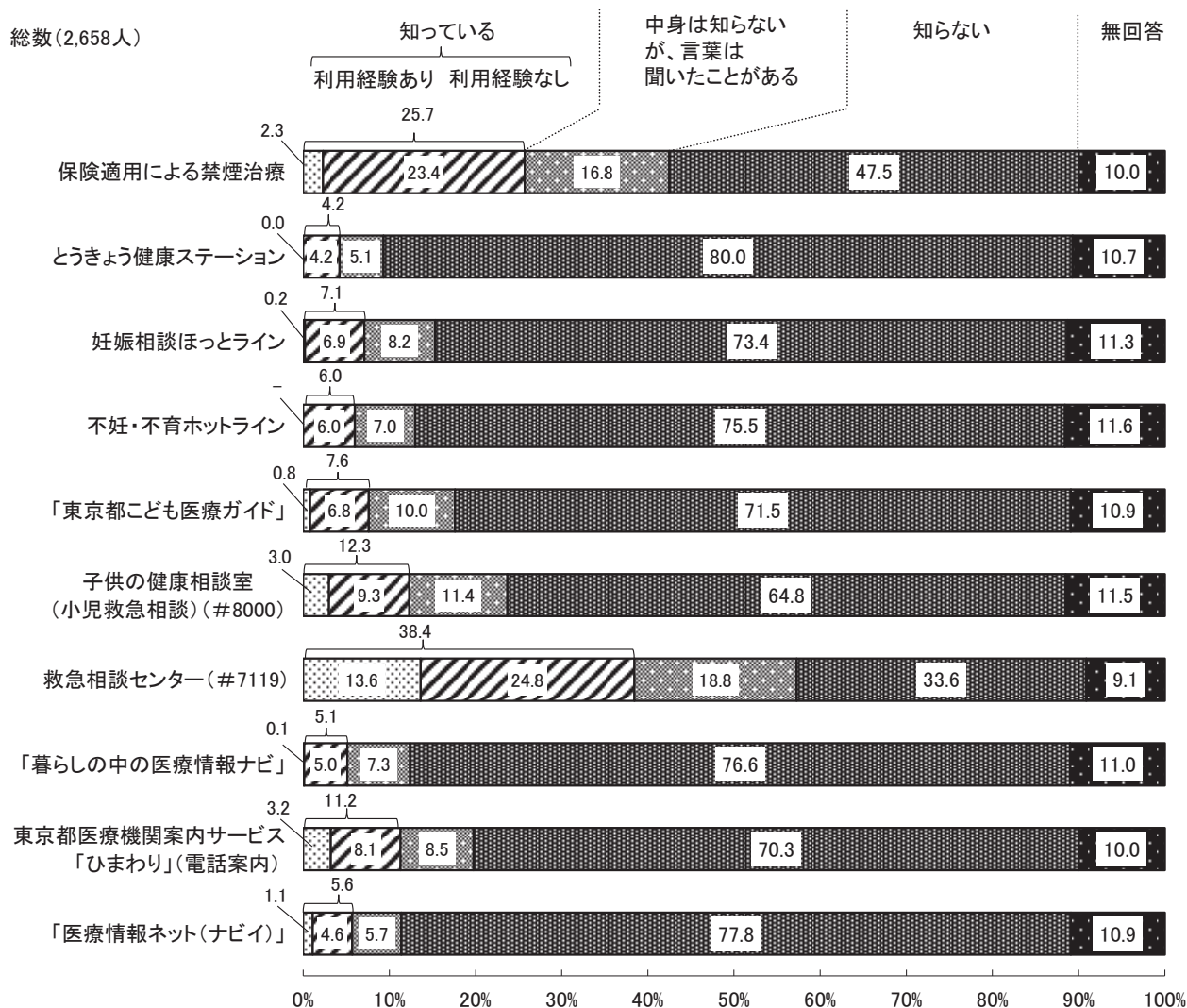
20歳以上の世帯員（2,658人）に、この調査に回答する以前に、以下の項目を知っていたかどうか聞いたところ、「知っている」割合は、「緩和ケア」が40.9%で最も高く、次いで「8020運動（歯科）」が40.5%、「特定健診・特定保健指導」が38.6%となっている。（図Ⅱ-12-1）

図Ⅱ-12-1 保健医療関連施策等の認知度



また、以下の項目について認知度に加え、利用経験の有無を聞いたところ、「知っている」の割合は「救急相談センター（＃7119）」が 38.4%、「保険適用による禁煙治療」が 25.7%となっており、「利用経験あり」の割合は、「救急相談センター（＃7119）」が 13.6%で最も高く、次いで「東京都医療機関案内サービス『ひまわり』（電話案内）」が 3.2%、「子供の健康相談室（小児救急相談）（＃8000）」が 3.0%となっている。（図Ⅱ-12-2）

図Ⅱ-12-2 保健医療関連施策等の認知度、利用経験

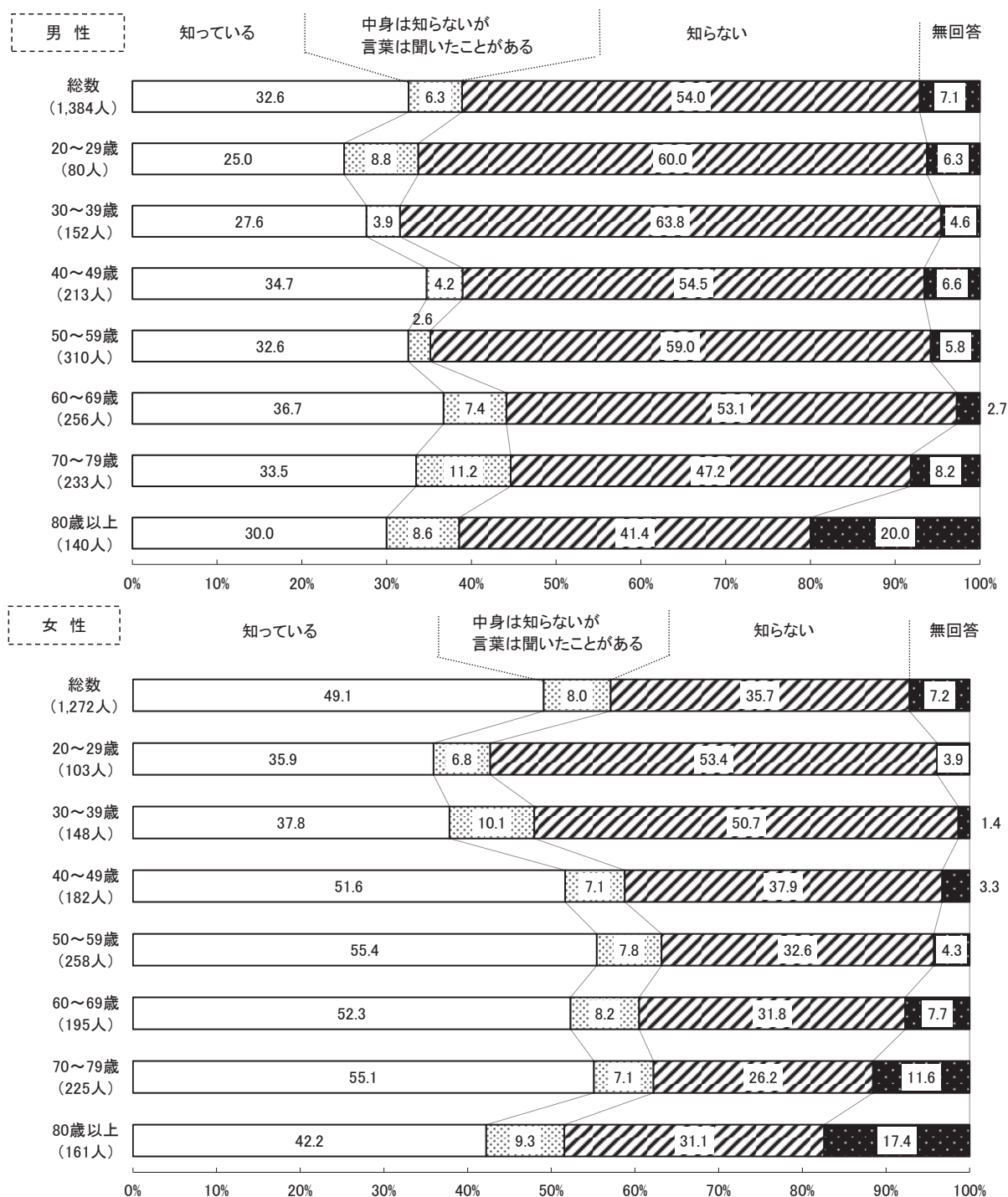


(1) 8020 運動（歯科）の認知度－性・年齢階級別

8020 運動を「知っている」割合は、女性の方が男性より高い

8020 運動（歯科）の認知度を性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、男性 32.6%、女性 49.1%と、女性の方が 16.5 ポイント高くなっている。特に 50 代女性では、「知っている」割合が 55.4%となっている。（図Ⅱ-12-3）

図Ⅱ-12-3 8020 運動（歯科）の認知度－性・年齢階級別



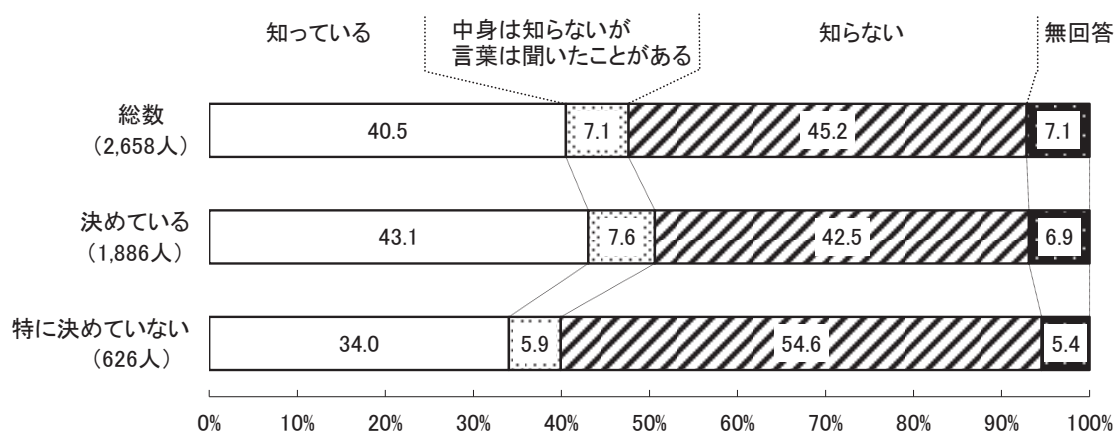
(2) 8020 運動（歯科）の認知度－かかりつけ歯科医の有無別

8020 運動を「知っている」割合は、かかりつけ歯科医を決めている人では4割超

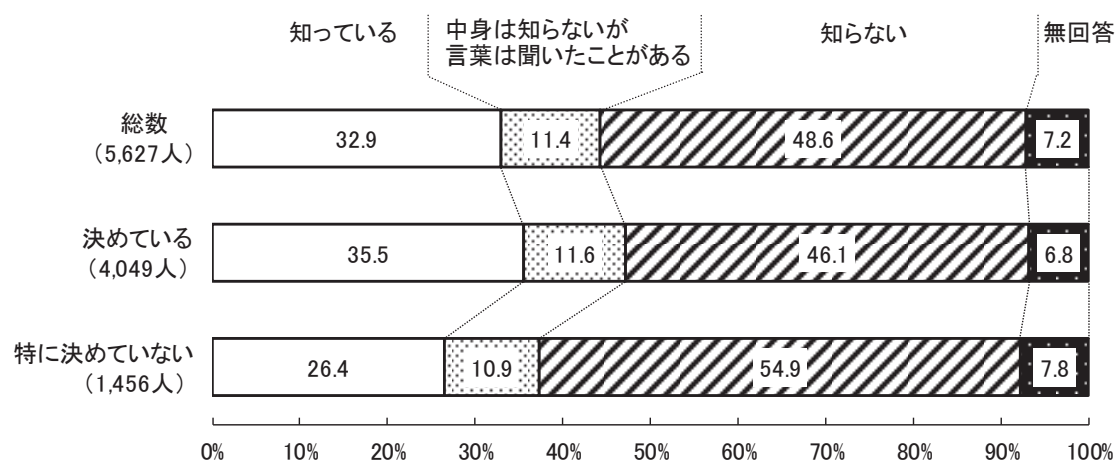
8020 運動（歯科）の認知度をかかりつけ歯科医の有無別にみると、「知っている」割合は、かかりつけ歯科医を決めている人では43.1%、特に決めていない人では34.0%となっている。
（図Ⅱ-12-4）

図Ⅱ-12-4 8020 運動（歯科）の認知度－かかりつけ歯科医の有無別

令和6年度



令和元年度



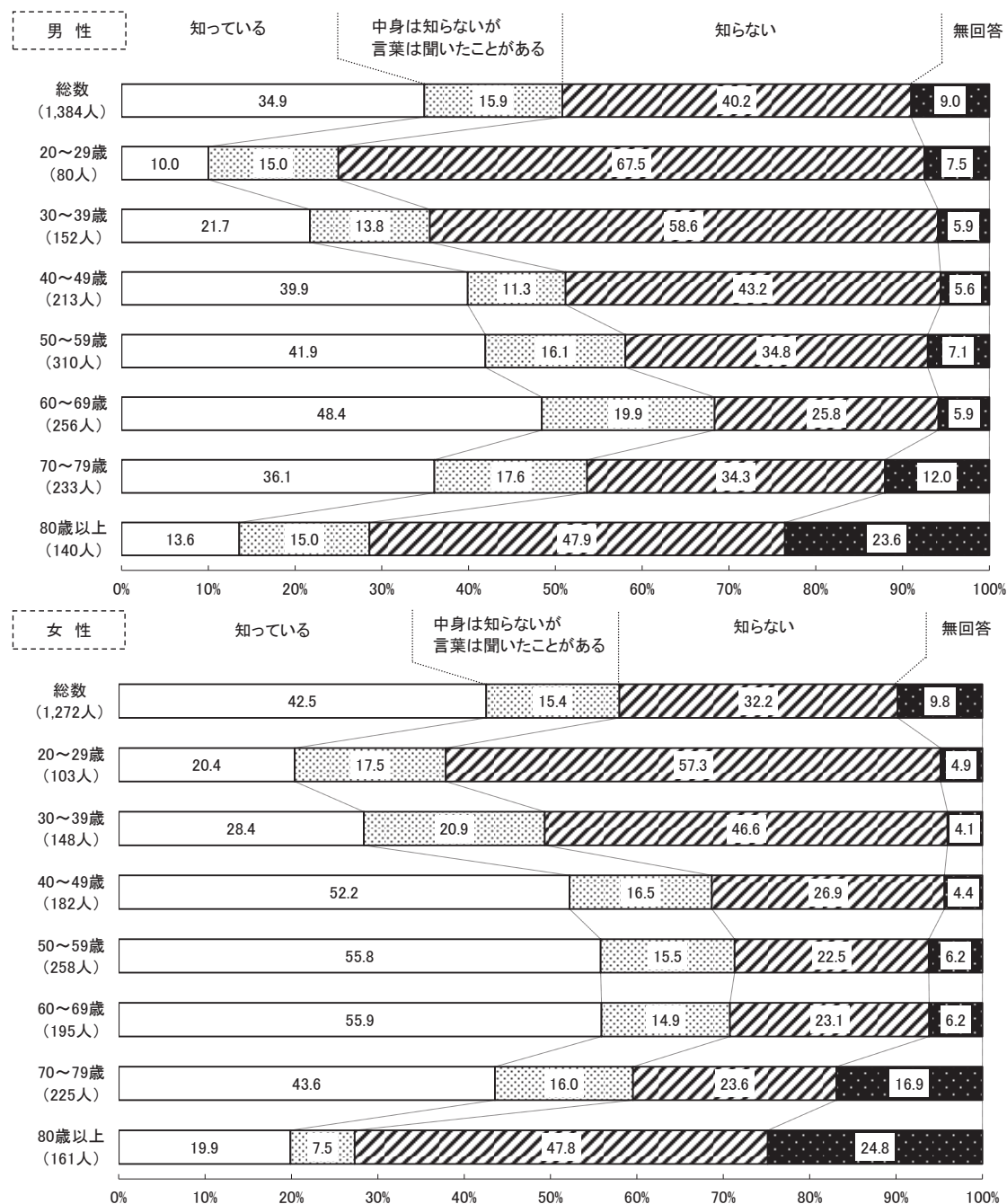
(3) 特定健康診査・特定保健指導の認知度一性・年齢階級別

特定健康診査・特定保健指導を「知っている」割合は、男性3割超、女性4割超

特定健康診査・特定保健指導の認知度を性別でみると、「知っている」割合は、男性34.9%、女性42.5%となっている。

性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、60代男性で48.4%、40代～60代の女性では5割を超えている（52.2%～55.9%）。（図Ⅱ-12-5）

図Ⅱ-12-5 特定健康診査・特定保健指導の認知度一性・年齢階級別



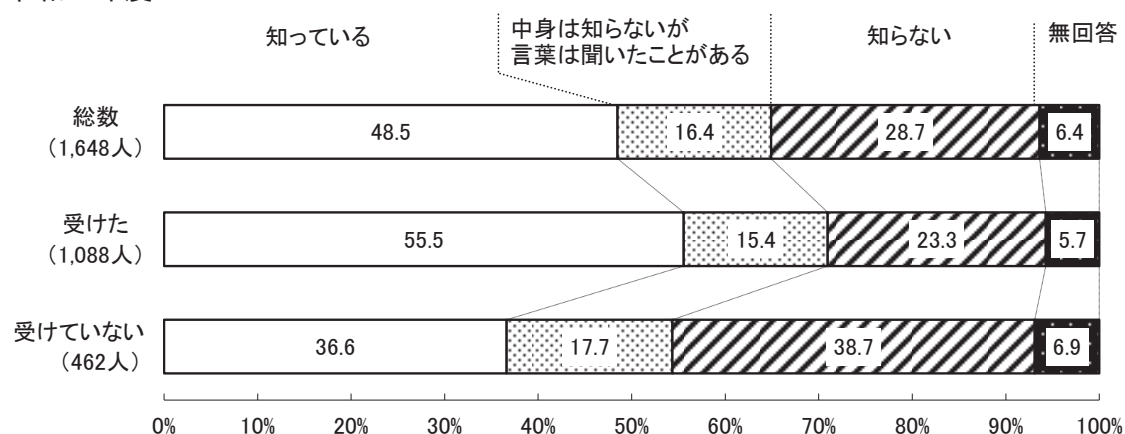
(4) 特定健康診査・特定保健指導の認知度ー過去1年間の特定健康診査の受診の有無別

特定健康診査・特定保健指導を「知っている」割合は、特定健康診査受診者では5割超

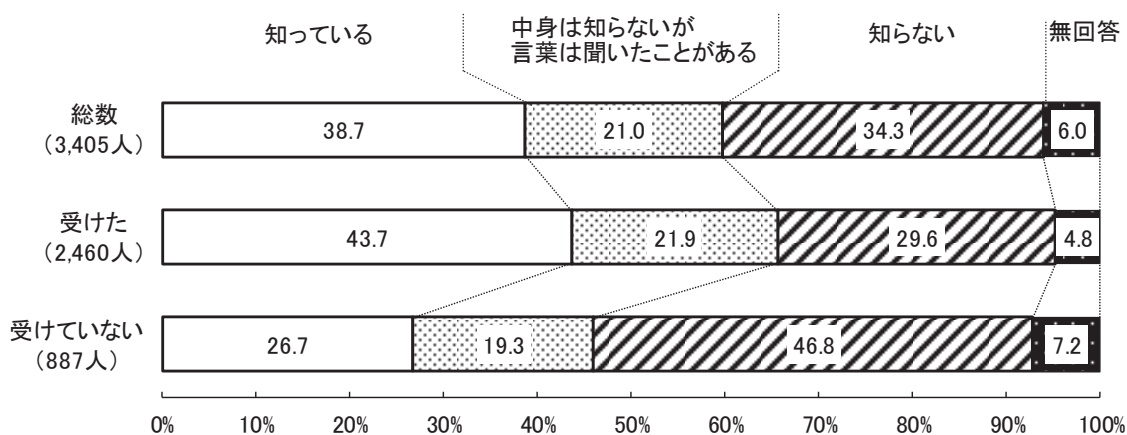
特定健康診査・特定保健指導の認知度を、過去1年間の特定健康診査の受診の有無別にみると、「知っている」割合は、特定健康診査を受けた人では55.5%、受けていない人では36.6%となっている。(図Ⅱ-12-6)

図Ⅱ-12-6 特定健康診査・特定保健指導の認知度ー過去1年間の特定健康診査の受診の有無別

令和6年度



令和元年度

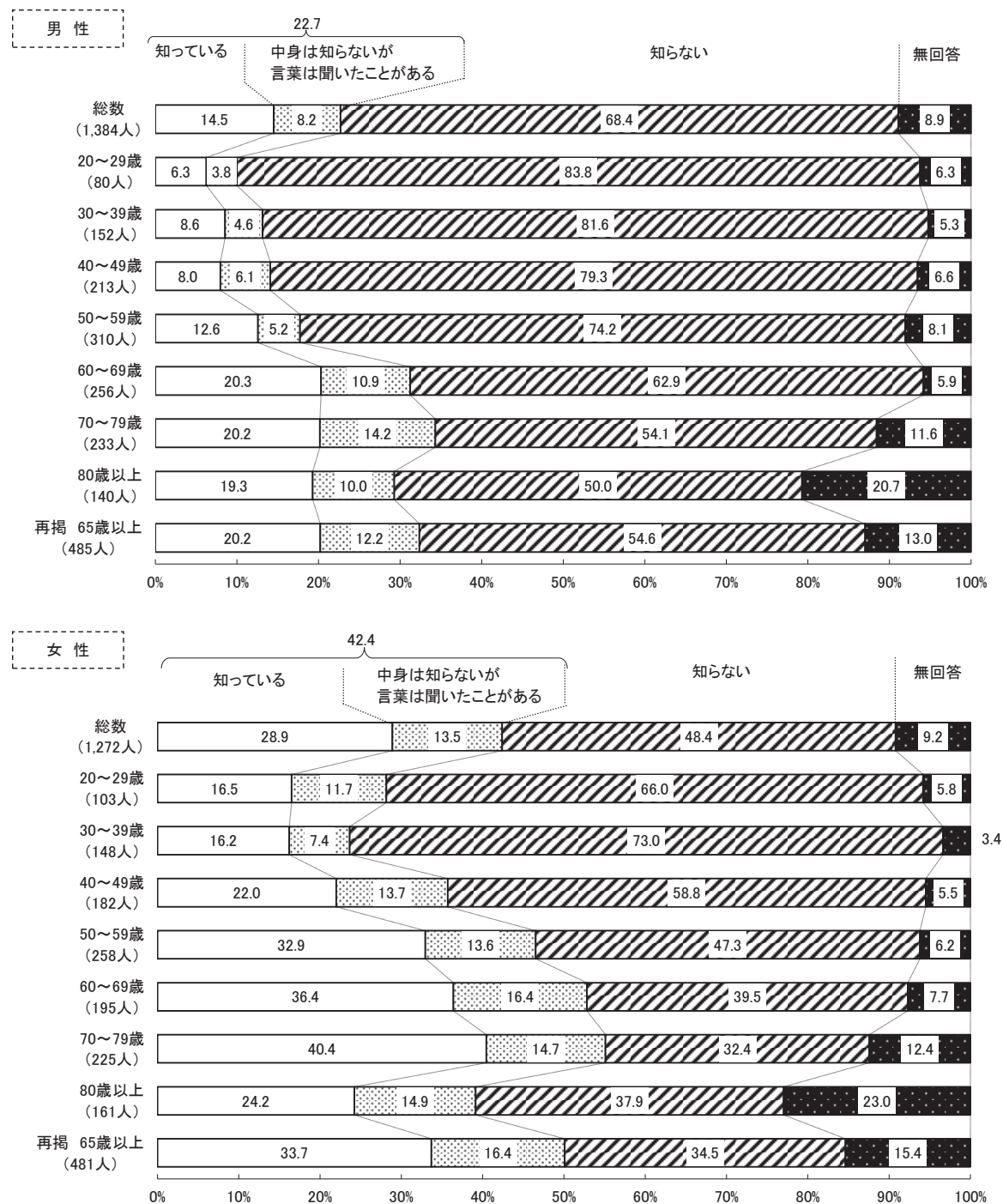


(5) フレイルの認知度－性・年齢階級別

フレイルを「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性2割超、女性4割超

フレイルの認知度を性・年齢階級別にみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性22.7%、女性42.4%となっており、女性の方が19.7ポイント高くなっている。(図Ⅱ-12-7)

図Ⅱ-12-7 フレイルの認知度－性・年齢階級別

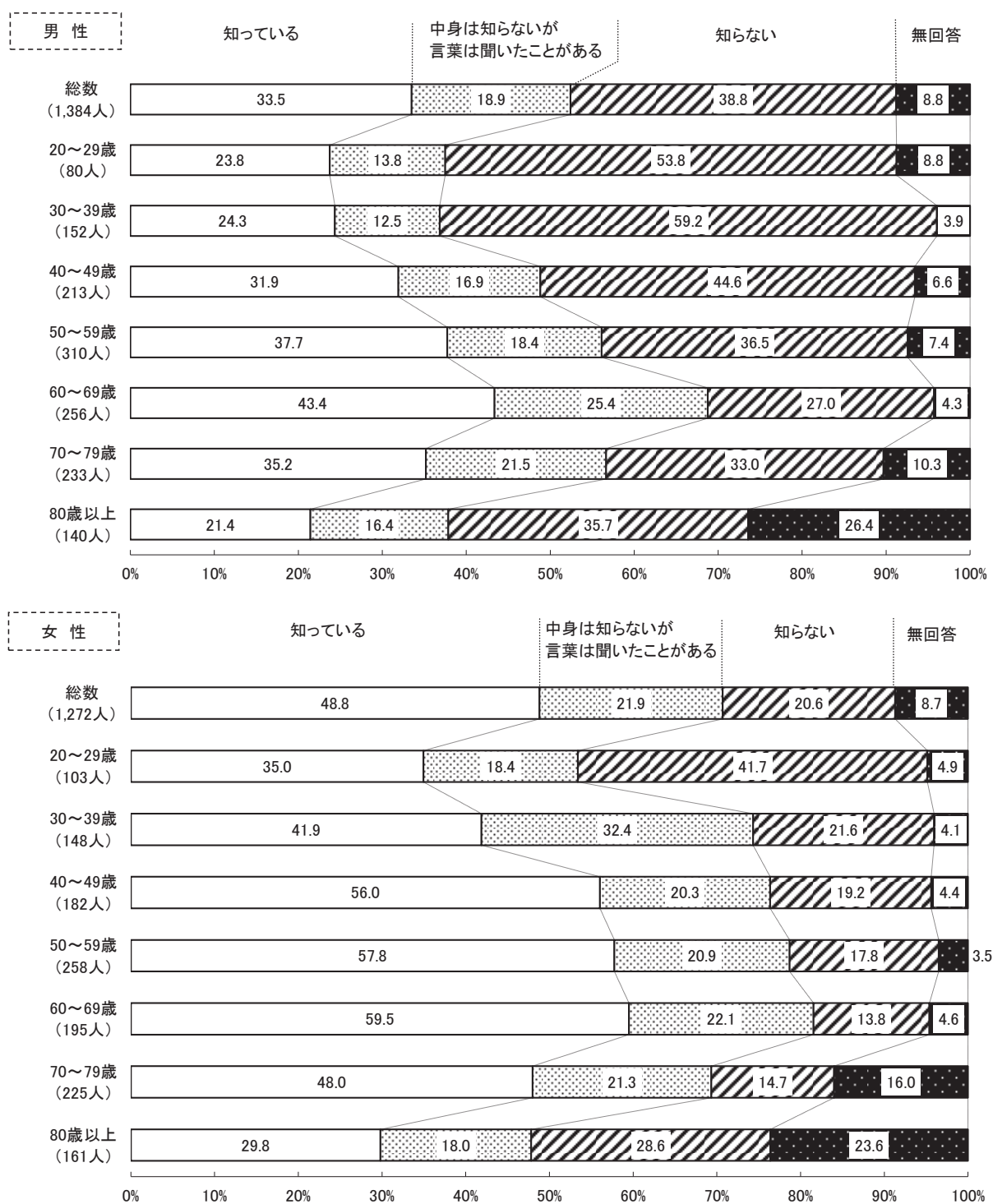


(6) 緩和ケアの認知度－性・年齢階級別

緩和ケアを「知っている」割合は、女性の方が男性より高い

緩和ケアの認知度を性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、男性 33.5%、女性 48.8%と、女性の方が 15.3 ポイント高くなっている。特に 60 代女性では、「知っている」割合が 59.5%となっている。(図Ⅱ-12-8)

図Ⅱ-12-8 緩和ケアの認知度－性・年齢階級別

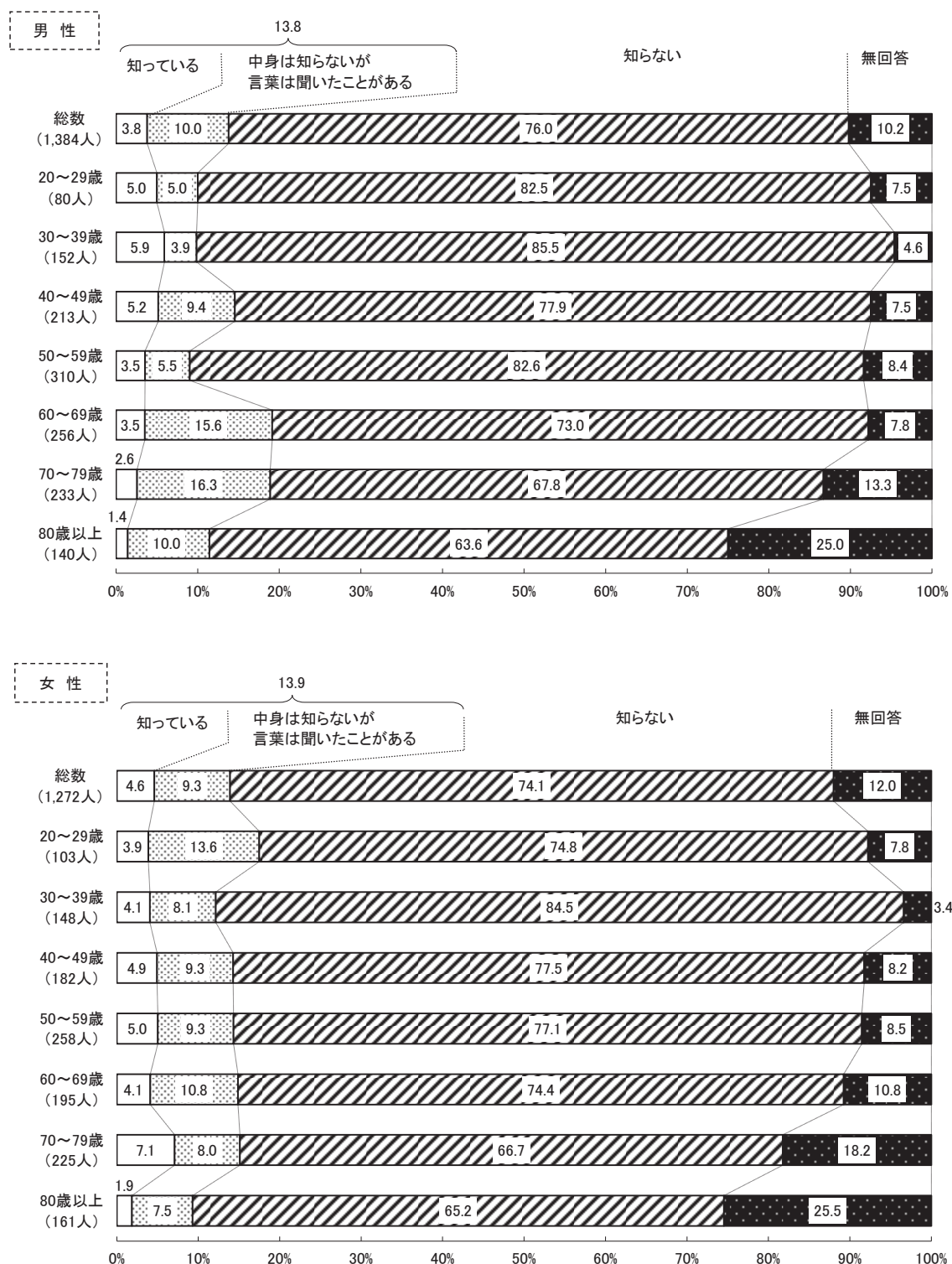


(7) がん登録の認知度－性・年齢階級別

がん登録を「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男女とも1割超

がん登録の認知度を性別でみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性13.8%、女性13.9%となっている。(図Ⅱ-12-9)

図Ⅱ-12-9 がん登録の認知度－性・年齢階級別



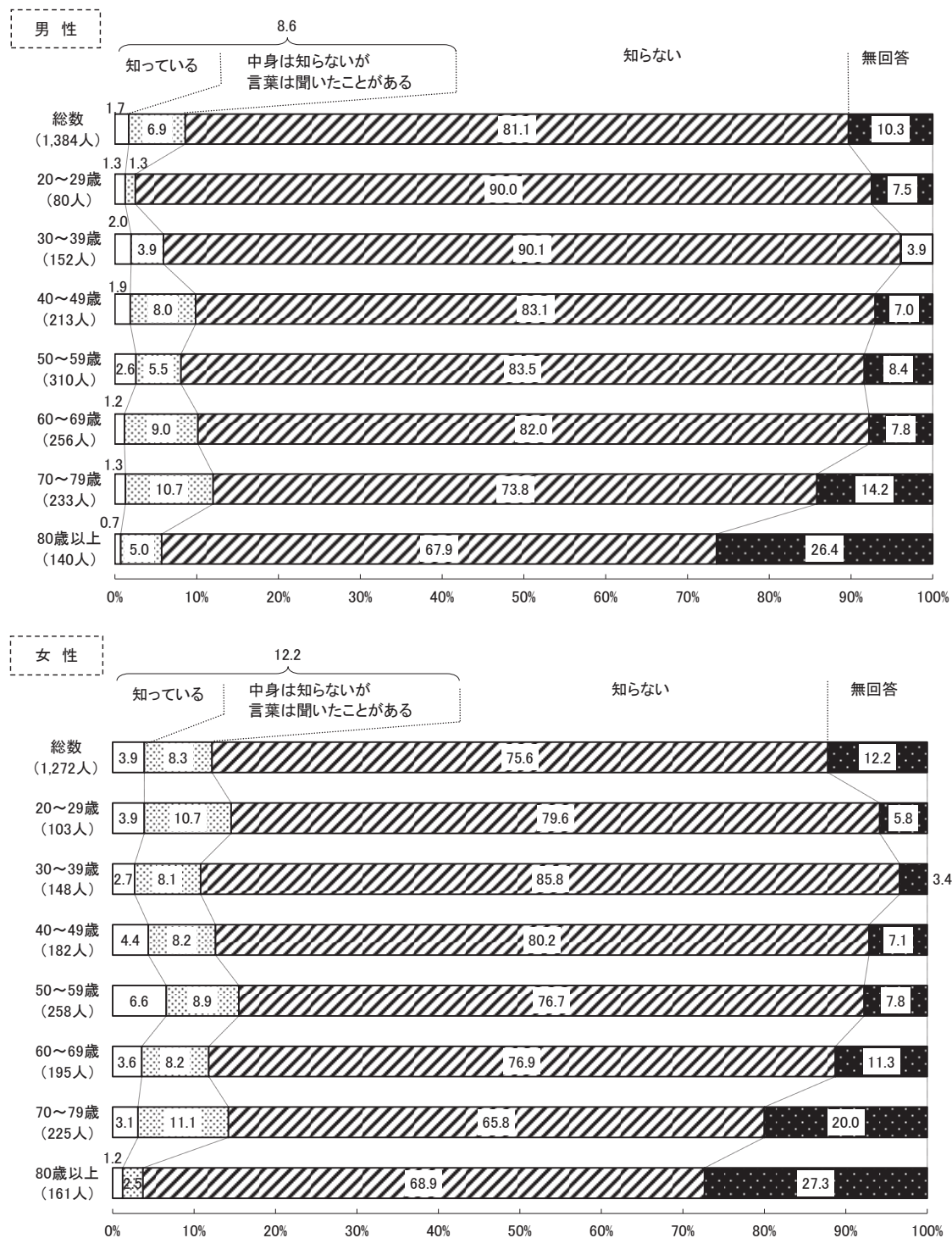
(8) 東京都がんポータルサイトの認知度－性・年齢階級別

東京都がんポータルサイトを「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性約1割、女性1割超

東京都がんポータルサイトの認知度を性別でみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性8.6%、女性12.2%となっている。

(図Ⅱ-12-10)

図Ⅱ-12-10 東京都がんポータルサイトの認知度－性・年齢階級別

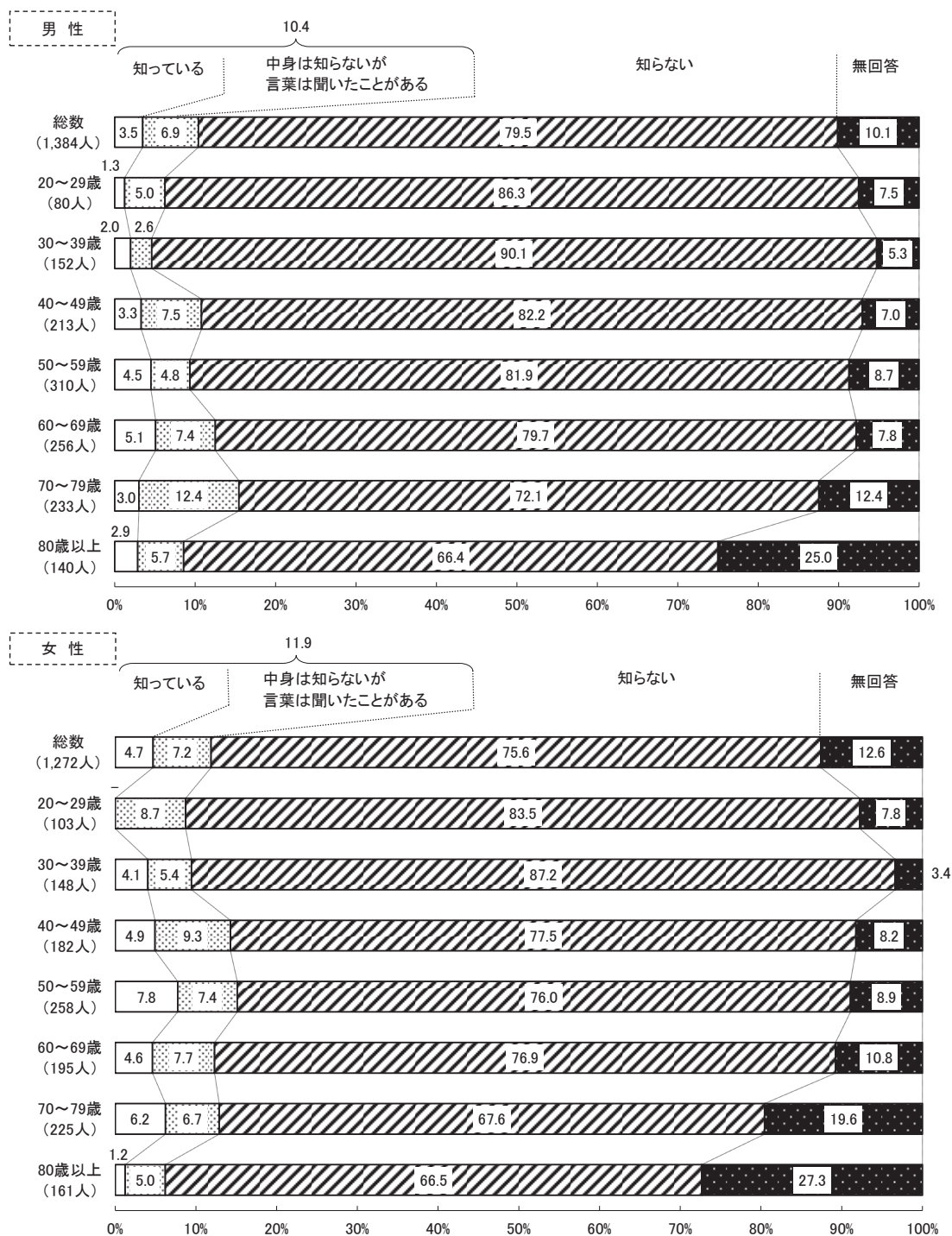


(9) 救急医療の東京ルールの認知度－性・年齢階級別

救急医療の東京ルールを「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男女とも約 1 割

救急医療の東京ルール認知度を性別でみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性 10.4%、女性 11.9%となっている。(図Ⅱ-12-11)

図Ⅱ-12-11 救急医療の東京ルール認知度－性・年齢階級別



(10) 救急搬送トリアージの認知度－性・年齢階級別

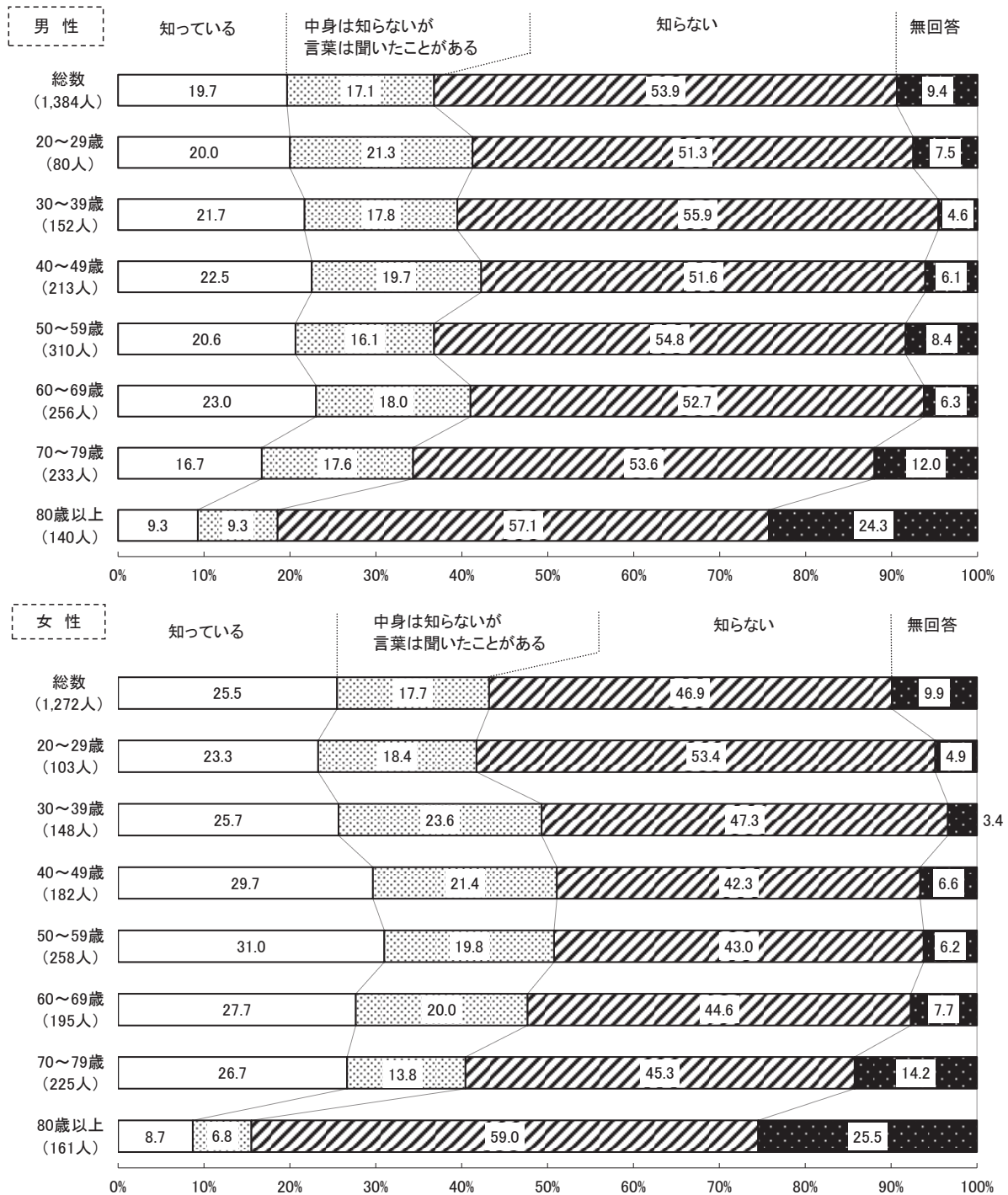
救急搬送トリアージを「知っている」割合は、50代女性では約3割

救急搬送トリアージの認知度を性別でみると、「知っている」割合は、男性19.7%、女性25.5%となっている。

性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、50代女性では31.0%となっている。

(図Ⅱ-12-12)

図Ⅱ-12-12 救急搬送トリアージの認知度－性・年齢階級別



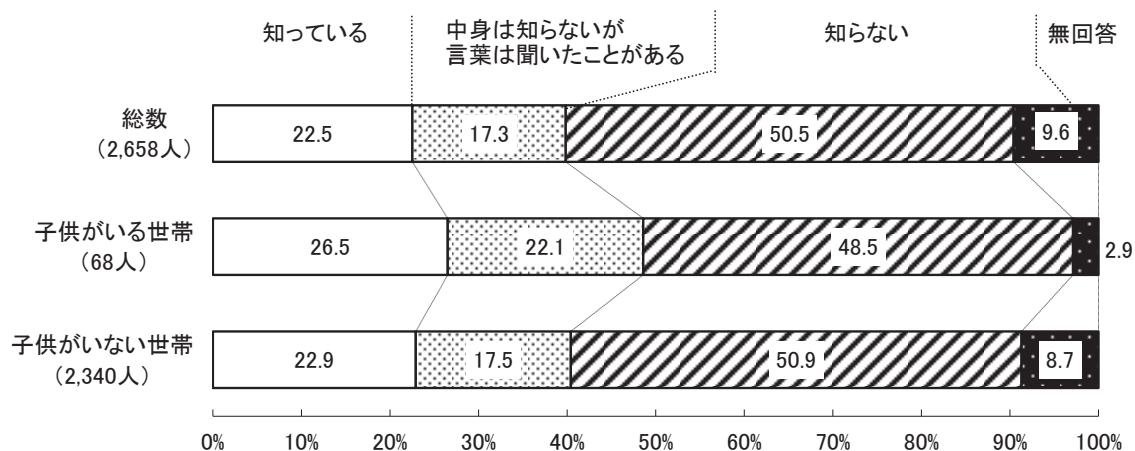
(11) 救急搬送トリアージの認知度－世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別

救急搬送トリアージを「知っている」割合は、３歳未満の子供がいる世帯に属する人では
２割超

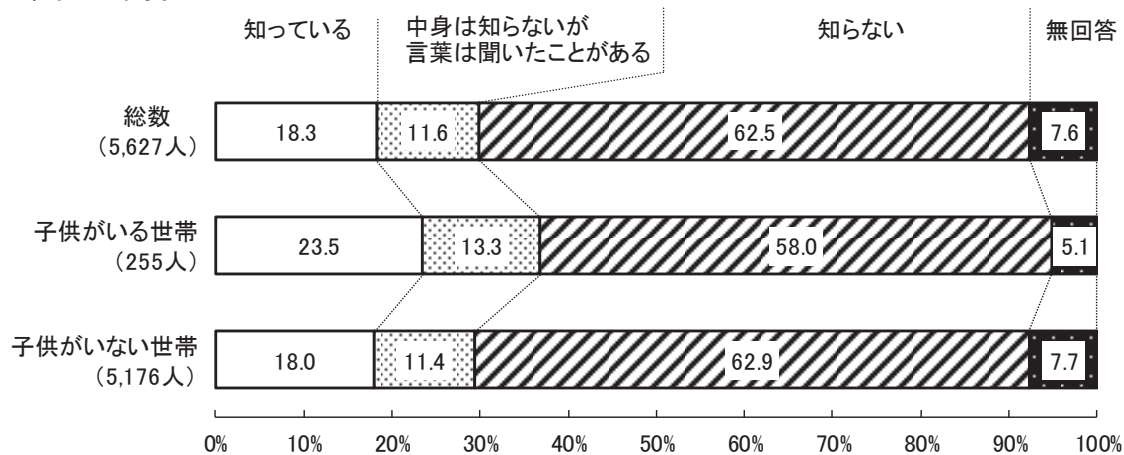
救急搬送トリアージの認知度を、世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別にみると、「知っている」割合は、３歳未満の子供がいる世帯に属する人では 26.5%、子供がいない世帯に属する人では 22.9%となっている。（図Ⅱ-12-13）

図Ⅱ-12-13 救急搬送トリアージの認知度－世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別

令和６年度



令和元年度



(12) 救急外来トリアージの認知度－性・年齢階級別

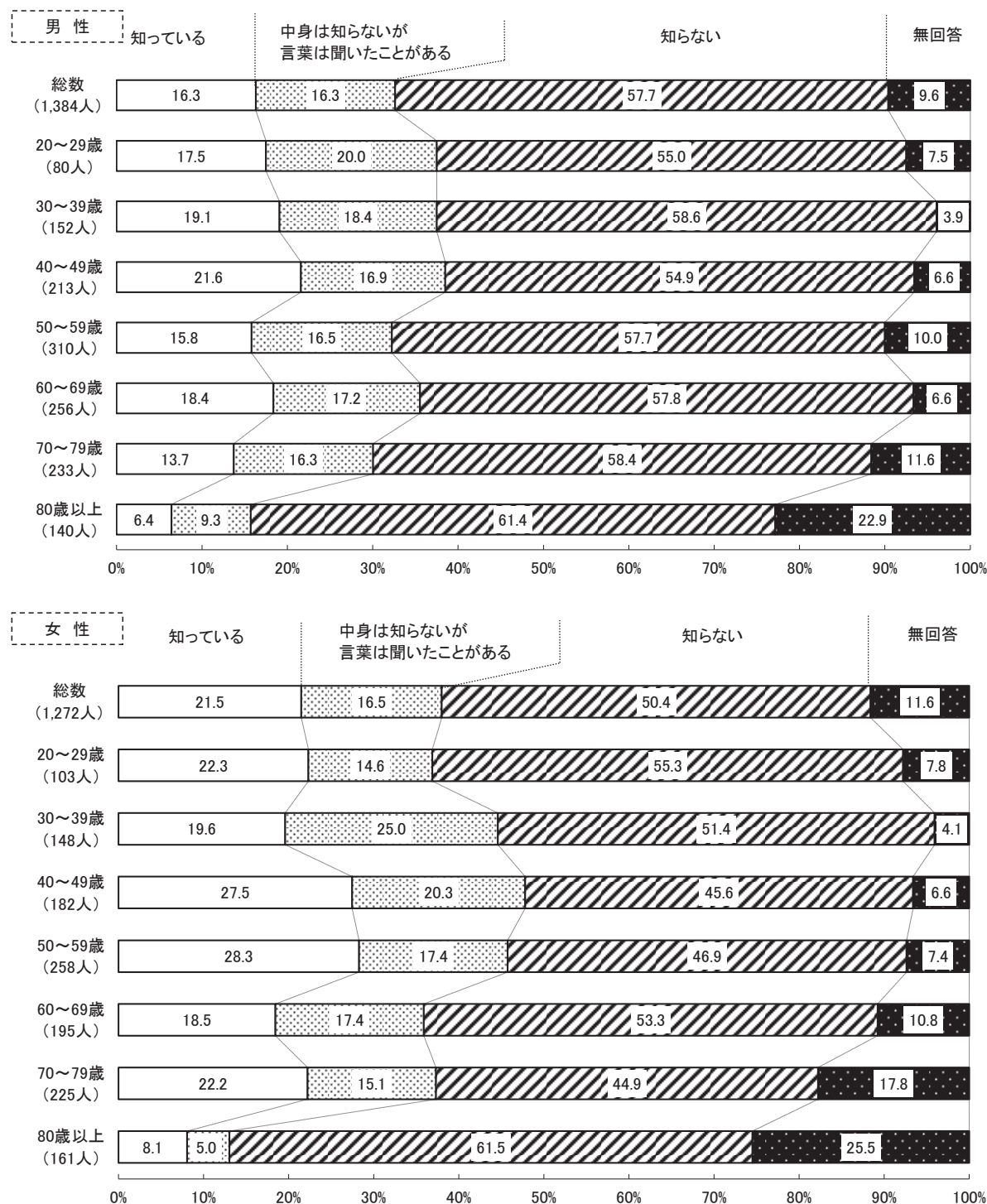
救急外来トリアージを「知っている」割合は、50代女性では約3割

救急外来トリアージの認知度を性別でみると、「知っている」割合は、男性16.3%、女性21.5%となっている。

性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、50代女性では28.3%となっている。

(図Ⅱ-12-14)

図Ⅱ-12-14 救急外来トリアージの認知度－性・年齢階級別



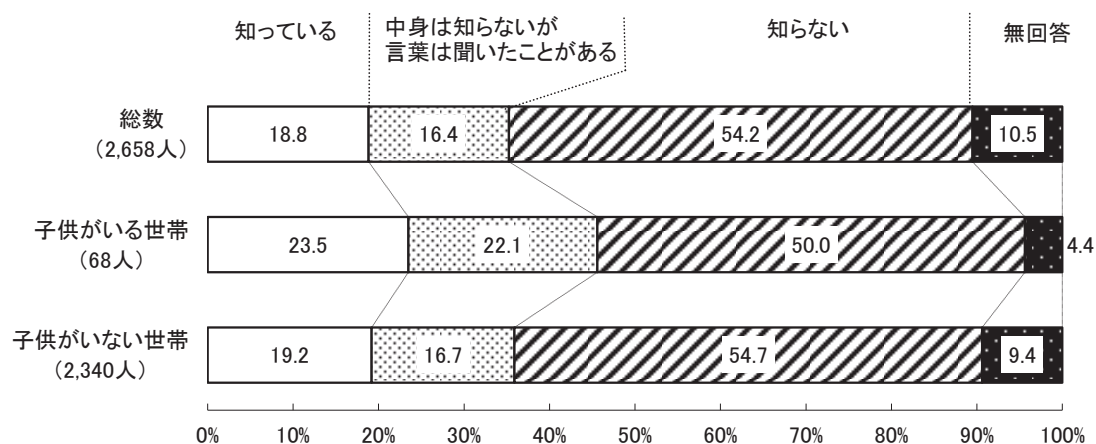
(13) 救急外来トリアージの認知度－世帯類型（3歳未満の子供がいる世帯）別

救急外来トリアージを「知っている」割合は、3歳未満の子供がいる世帯に属する人では2割超

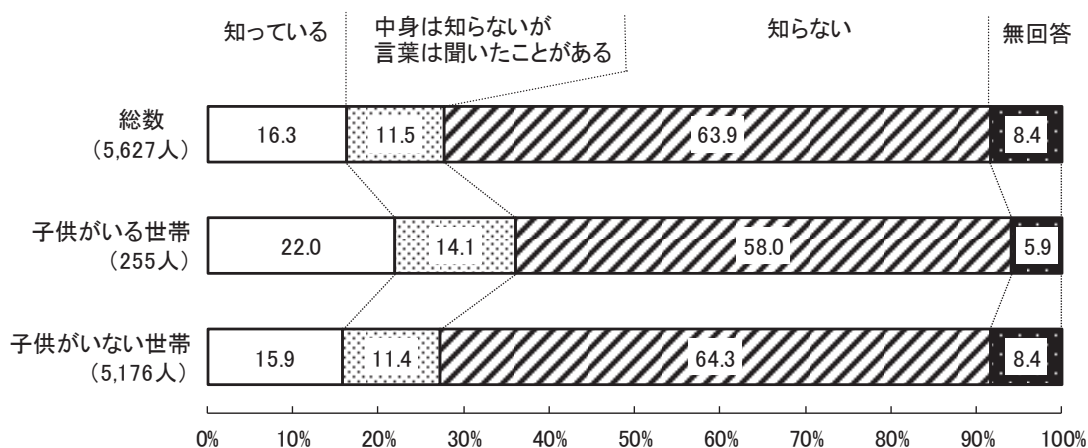
救急外来トリアージの認知度を、世帯類型（3歳未満の子供がいる世帯）別にみると、「知っている」割合は、3歳未満の子供がいる世帯に属する人では23.5%、子供がいない世帯に属する人では19.2%となっている。（図Ⅱ-12-15）

図Ⅱ-12-15 救急外来トリアージの認知度－世帯類型（3歳未満の子供がいる世帯）別

令和6年度



令和元年度



(14) COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度一性・年齢階級別

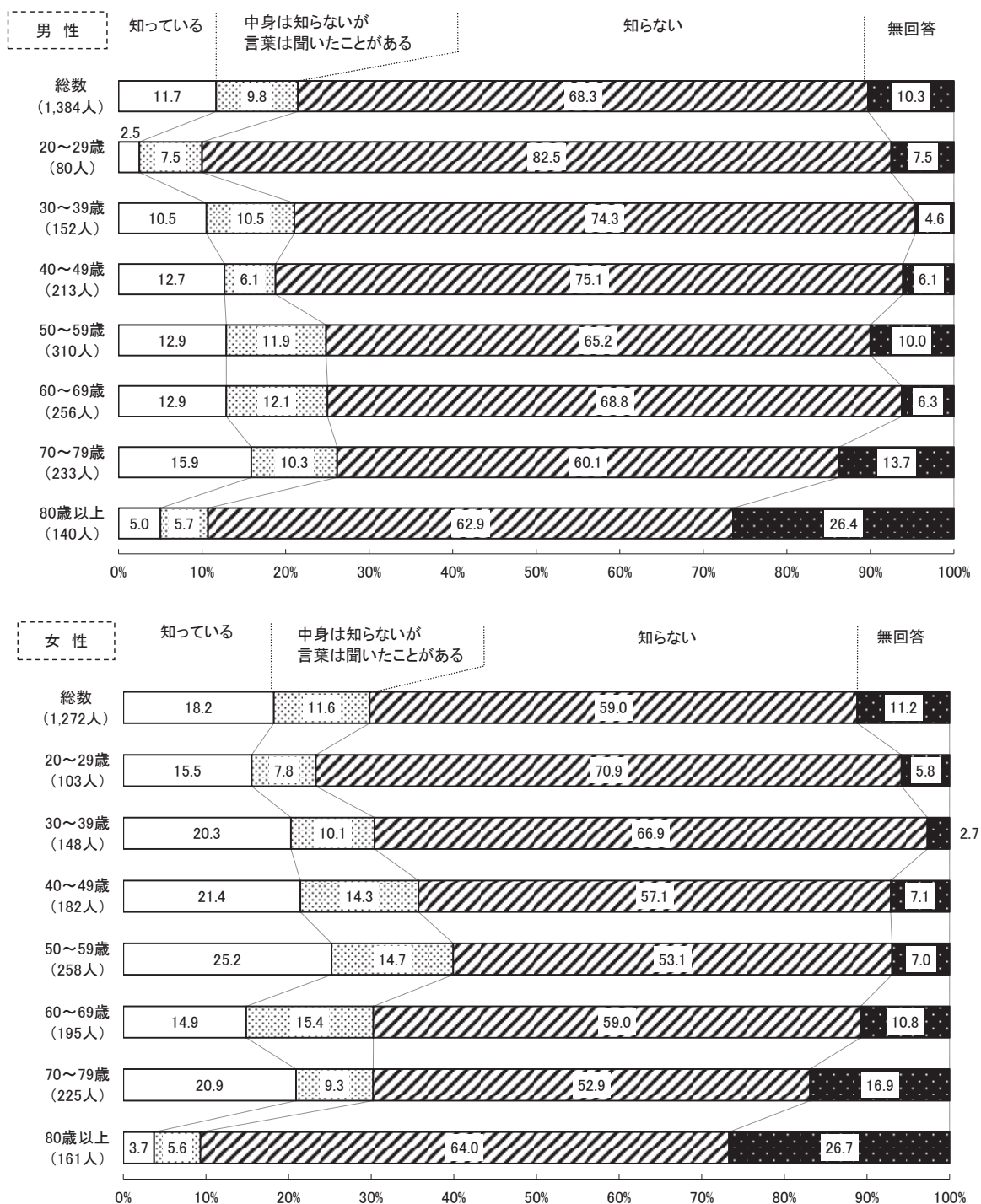
COPD（慢性閉塞性肺疾患）を「知っている」割合は、男性より女性の方が高い

COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度を性別でみると、「知っている」割合は、男性 11.7%、女性 18.2%となっている。

性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、50代女性では 25.2%となっている。

(図Ⅱ-12-16)

図Ⅱ-12-16 COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度一性・年齢階級別



(15) COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度－喫煙経験の有無、喫煙経験者の現在の喫煙状況別

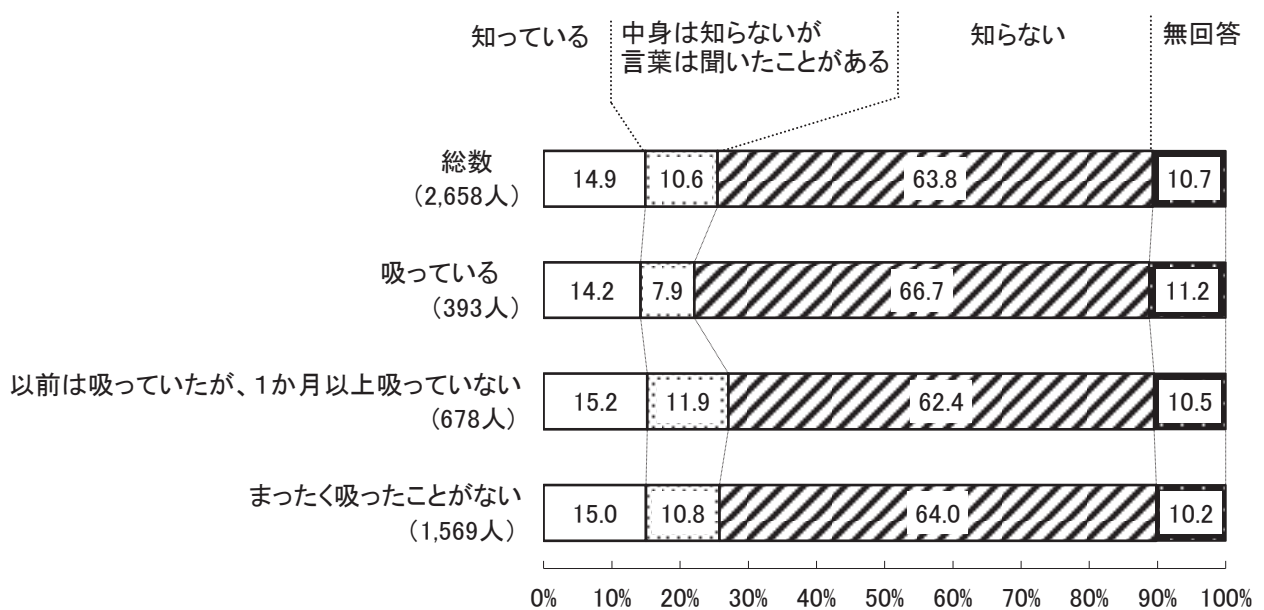
COPD（慢性閉塞性肺疾患）を「知っている」割合は、たばこを吸っている人では1割超

COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度を喫煙経験の有無、喫煙経験者の現在の喫煙状況別にみると、「知っている」割合は、たばこを吸っている人では14.2%、以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない人では15.2%、まったく吸ったことがない人では15.0%となっている。

（図Ⅱ-12-17）

図Ⅱ-12-17 COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度

－喫煙経験の有無、喫煙経験者の現在の喫煙状況別



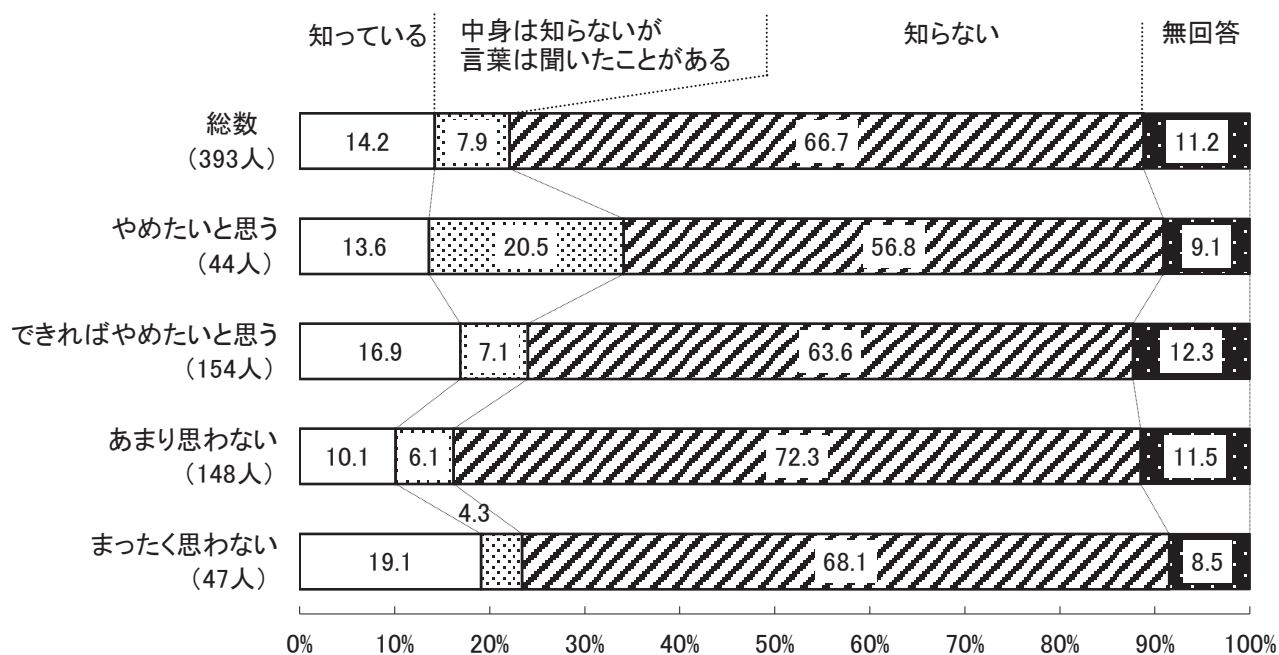
(16) COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度－禁煙意欲別

COPD（慢性閉塞性肺疾患）を「知っている」割合は、たばこを「やめたいと思う」人では1割超

COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度を禁煙意欲別にみると、「知っている」割合は、たばこを「やめたいと思う」人では13.6%、「できればやめたいと思う」人では16.9%となっている。

（図Ⅱ-12-18）

図Ⅱ-12-18 COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度－禁煙意欲別



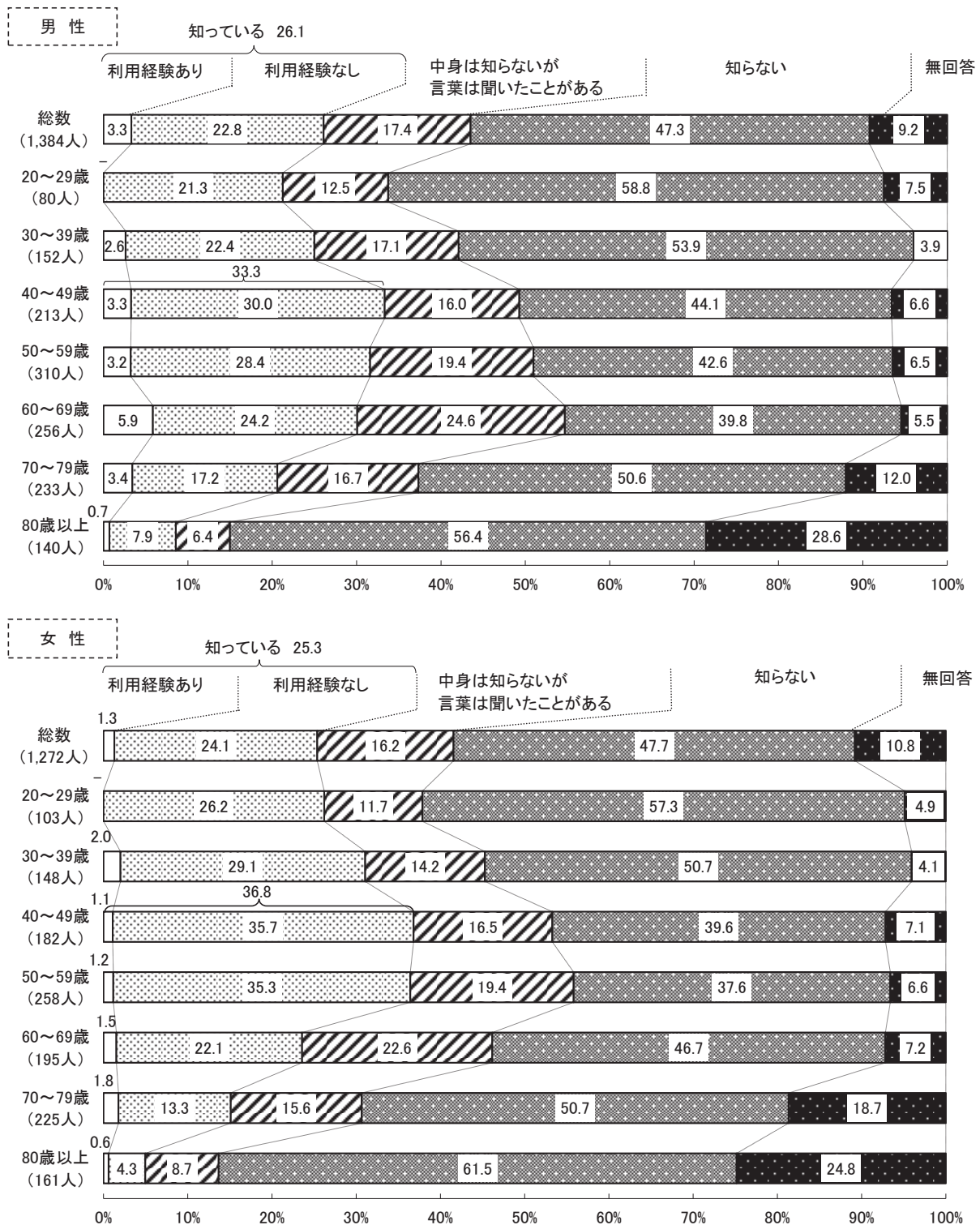
(17) 保険適用による禁煙治療の認知度－性・年齢階級別

保険適用による禁煙治療を「知っている」割合は、40代では男女とも3割超

保険適用による禁煙治療の認知度を性・年齢階級別にみると、「利用経験あり」と「利用経験なし」を合わせた「知っている」割合は、40代では男性33.3%、女性36.8%となっている。

「利用経験あり」の割合は、60代男性では5.9%となっている。(図Ⅱ-12-19)

図Ⅱ-12-19 保険適用による禁煙治療の認知度－性・年齢階級別



(18) 保険適用による禁煙治療の認知度－喫煙経験の有無、喫煙経験者の現在の喫煙状況別

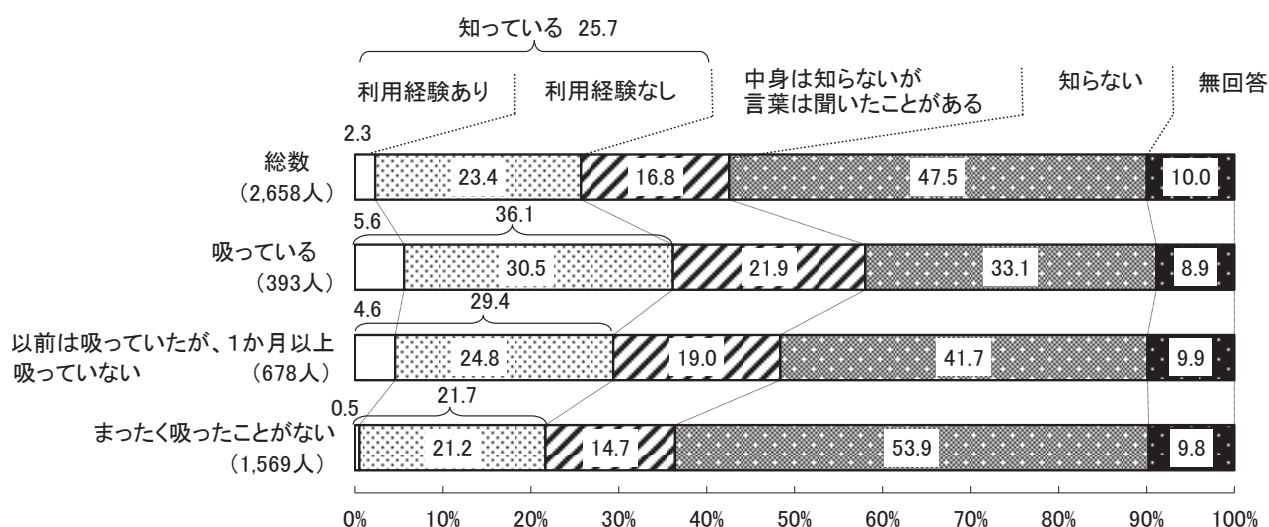
保険適用による禁煙治療を「知っている」割合は、たばこを吸っている人では3割超

保険適用による禁煙治療の認知度を喫煙経験の有無、喫煙経験者の現在の喫煙状況別にみると、「知っている」割合は、たばこを吸っている人では36.1%、まったく吸ったことがない人では21.7%となっている。

「利用経験あり」の割合は、吸っている人では5.6%となっている。(図Ⅱ-12-20)

図Ⅱ-12-20 保険適用による禁煙治療の認知度

－喫煙経験の有無、喫煙経験者の現在の喫煙状況別



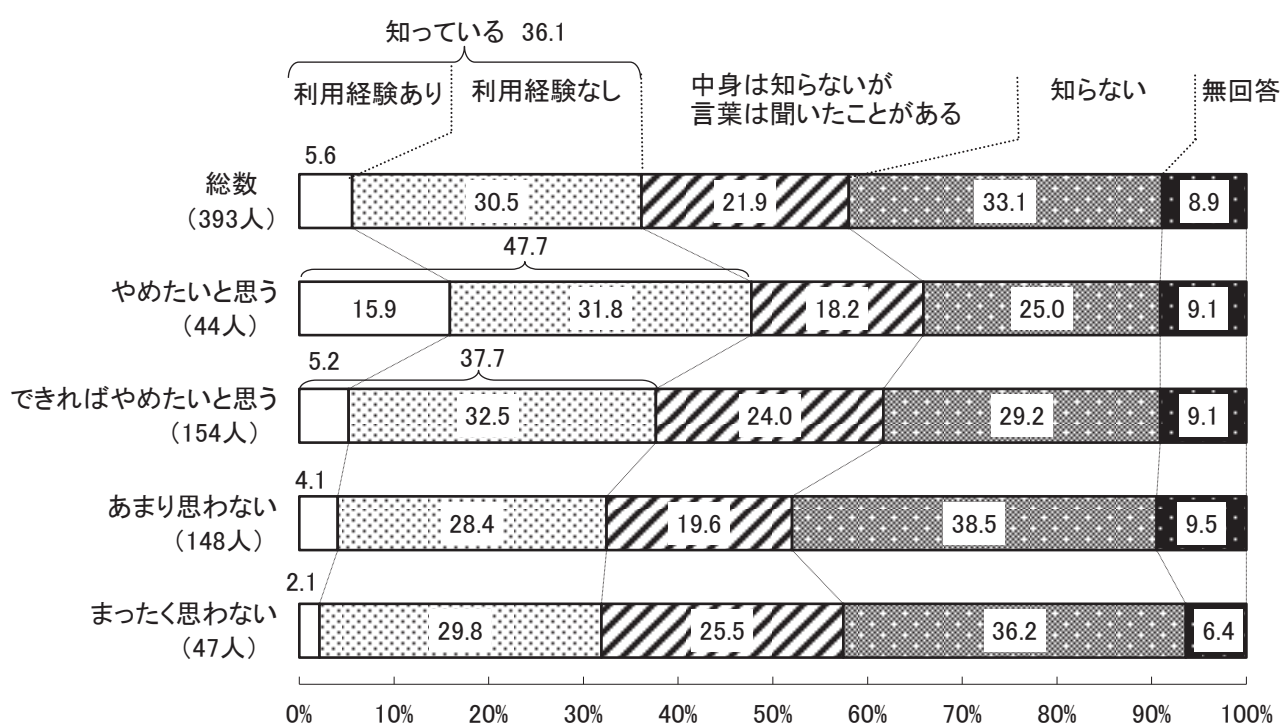
(19) 保険適用による禁煙治療の認知度－禁煙意欲別

保険適用による禁煙治療を「知っている」割合は、たばこを「やめたいと思う」人では4割超、「できればやめたいと思う」人では3割超

保険適用による禁煙治療の認知度を禁煙意欲別にみると、「知っている」割合は、たばこを「やめたいと思う」人では47.7%、「できればやめたいと思う」人では37.7%となっている。

「利用経験あり」の割合は、たばこを「やめたいと思う」人では15.9%、「できればやめたいと思う」人では5.2%となっている。(図Ⅱ-12-21)

図Ⅱ-12-21 保険適用による禁煙治療の認知度－禁煙意欲別



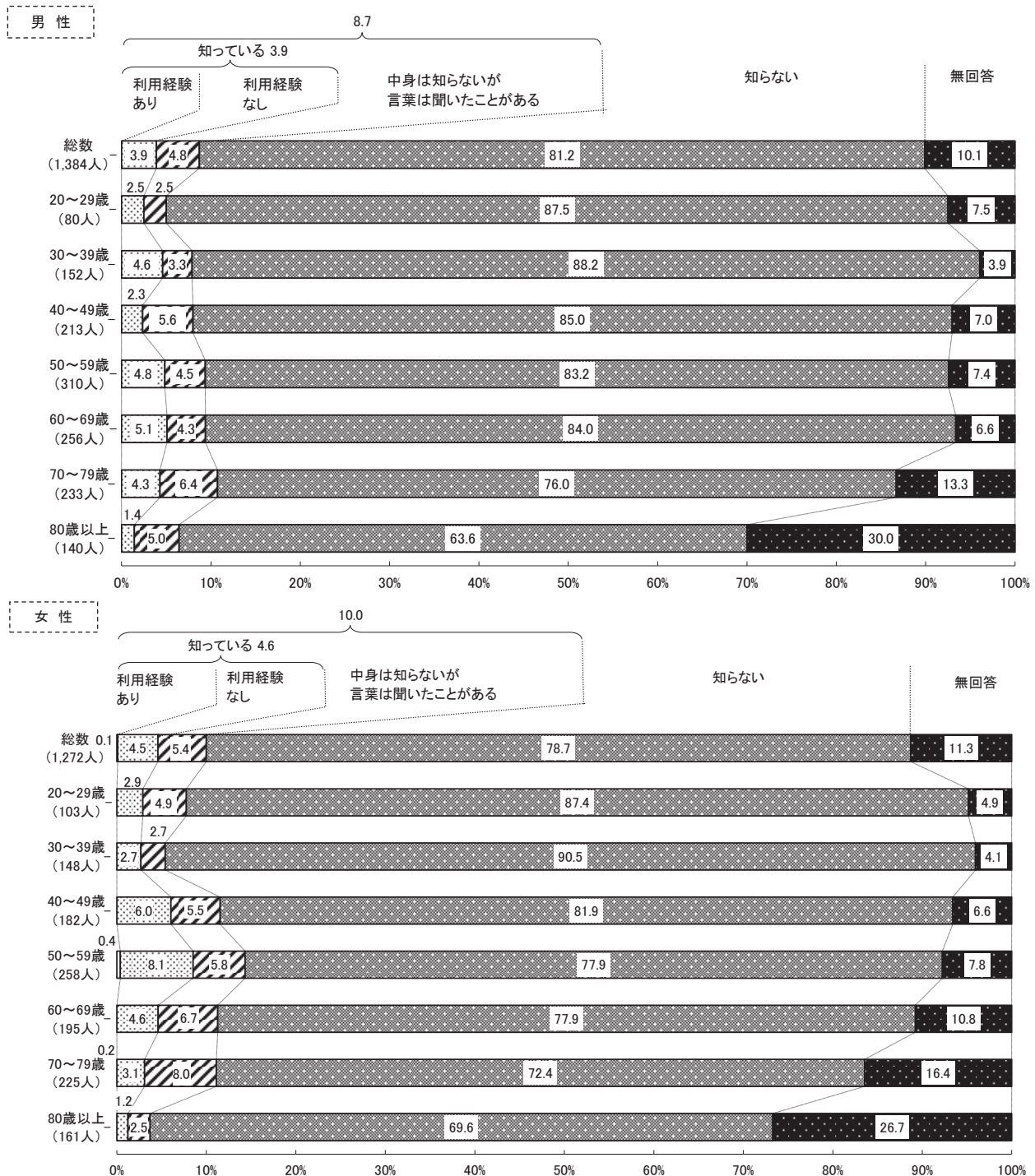
(20) とうきょう健康ステーションの認知度－性・年齢階級別

とうきょう健康ステーションを「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性約1割、女性1割

とうきょう健康ステーションの認知度を性別でみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性8.7%、女性10.0%となっている。

(図Ⅱ-12-22)

図Ⅱ-12-22 とうきょう健康ステーションの認知度－性・年齢階級別

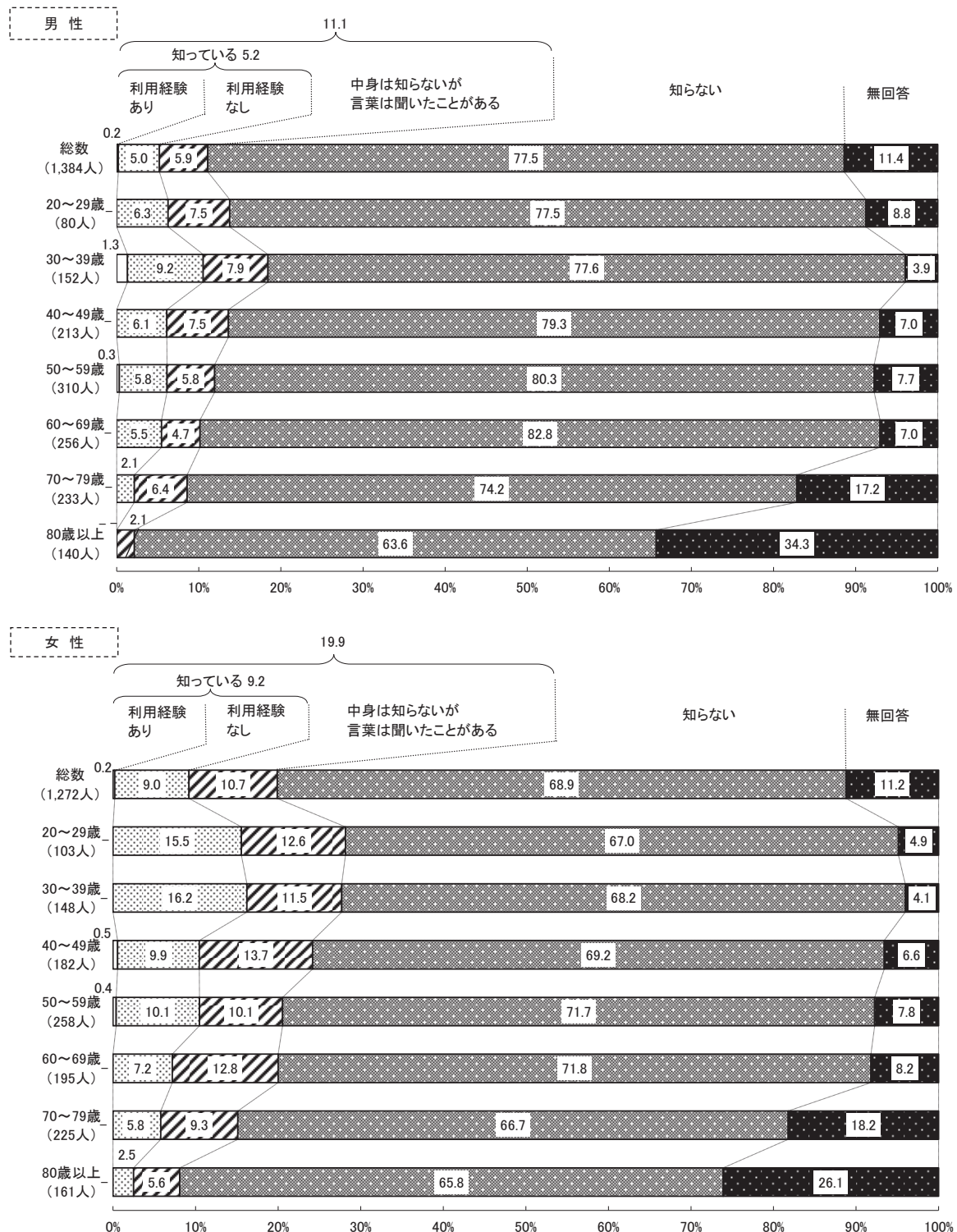


(21) 妊娠相談ほっとラインの認知度－性・年齢階級別

「妊娠相談ほっとライン」を「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性約 1 割、女性約 2 割

妊娠相談ほっとラインの認知度を性別でみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性 11.1%、女性 19.9%となっている。(図Ⅱ-12-23)

図Ⅱ-12-23 妊娠相談ほっとラインの認知度－性・年齢階級別

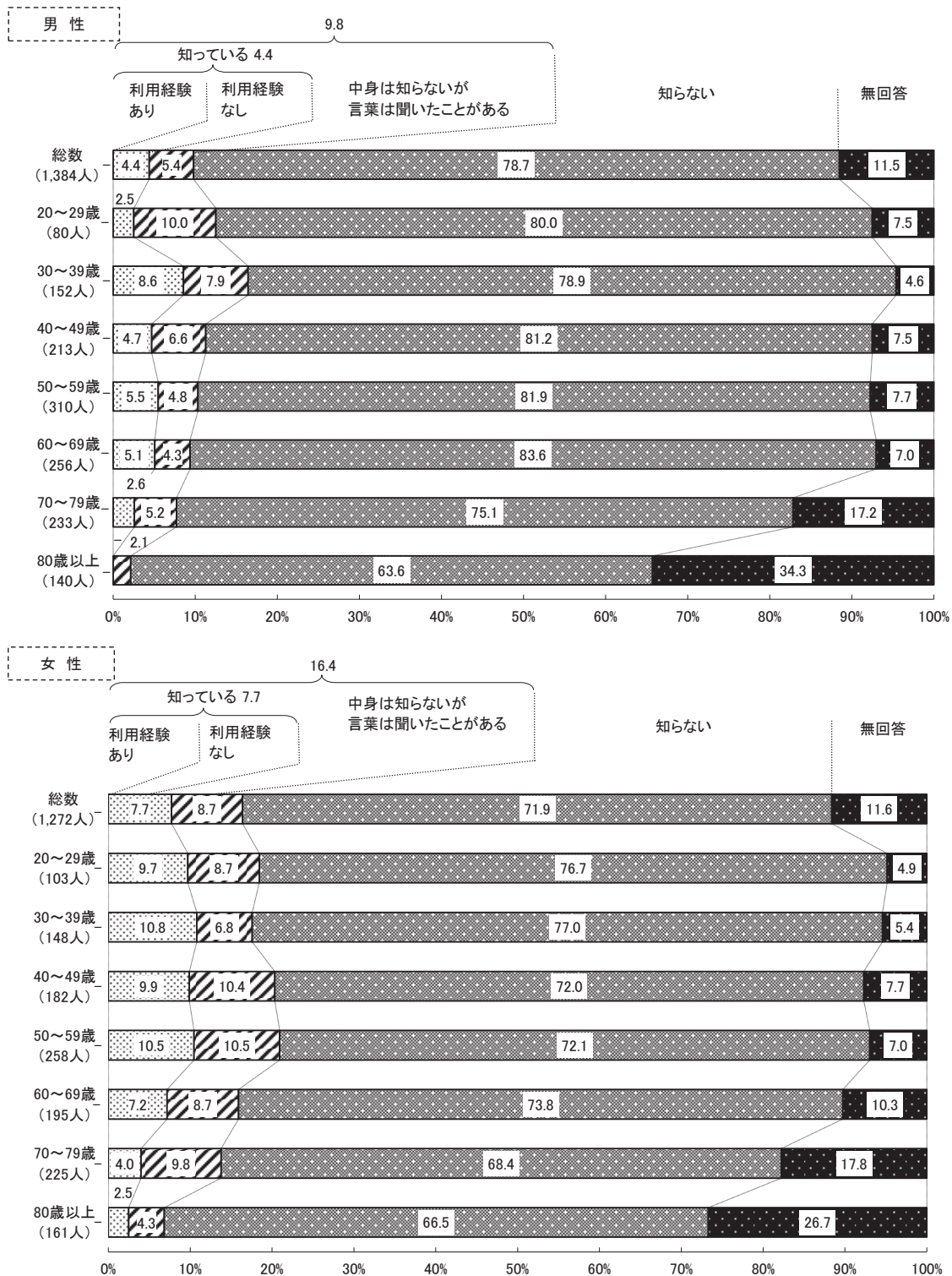


(22) 不妊・不育ホットラインの認知度—性・年齢階級別

「不妊・不育ホットライン」を「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性約1割、女性1割超

不妊・不育ホットラインの認知度を性別でみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性9.8%、女性16.4%となっている。(図Ⅱ-12-24)

図Ⅱ-12-24 不妊・不育ホットラインの認知度—性・年齢階級別



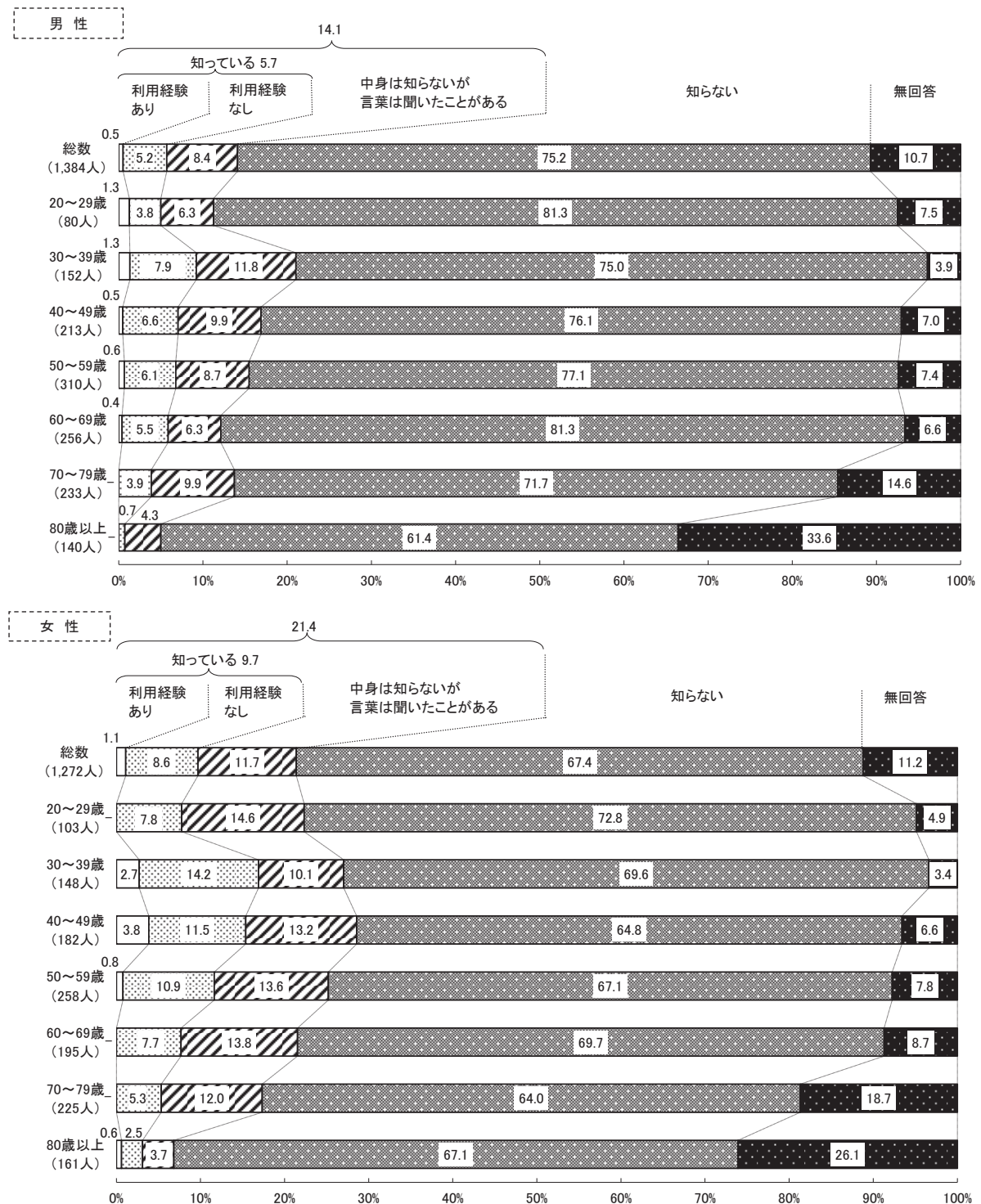
(23) 「東京都子ども医療ガイド」の認知度－性・年齢階級別

「東京都子ども医療ガイド」を「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性 1 割超、女性約 2 割

「東京都子ども医療ガイド」の認知度を性別でみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性 14.1%、女性 21.4%となっている。

(図Ⅱ-12-25)

図Ⅱ-12-25 「東京都子ども医療ガイド」の認知度－性・年齢階級別



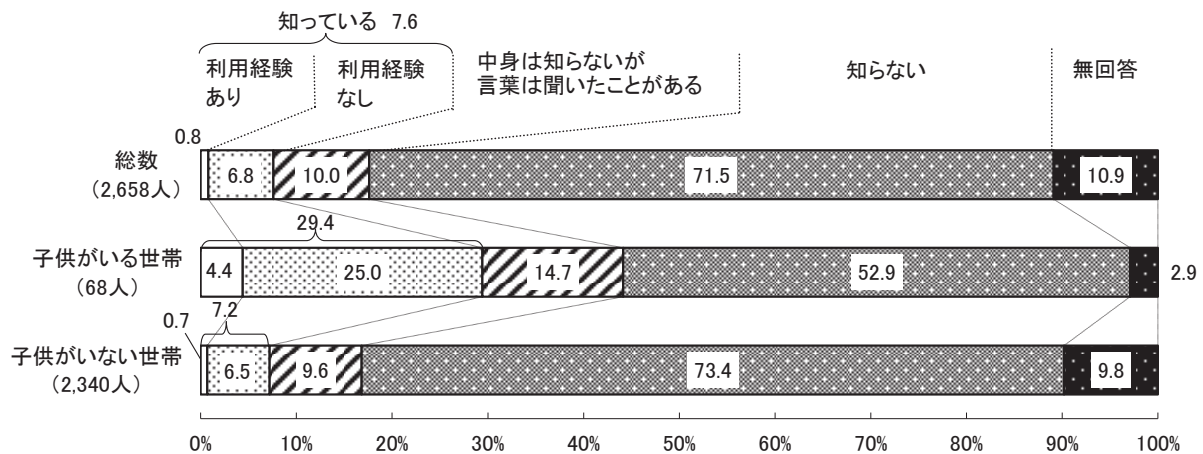
(24)「東京都こども医療ガイド」の認知度―世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別

「東京都こども医療ガイド」を「知っている」割合は、３歳未満の子供がいる世帯に属する人では約３割

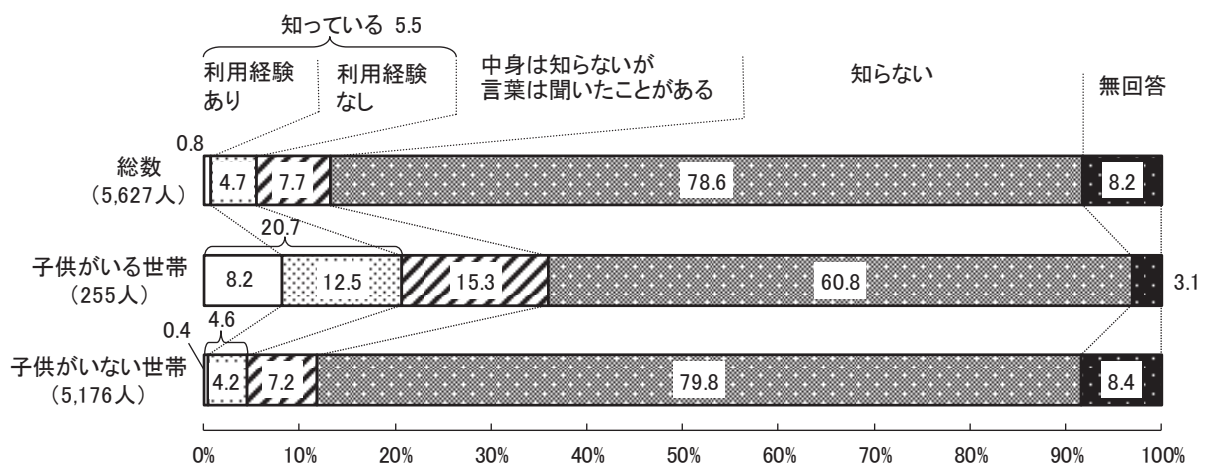
「東京都こども医療ガイド」の認知度を、世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別にみると、「知っている」割合は、３歳未満の子供がいる世帯に属する人では 29.4%、子供がいない世帯に属する人では 7.2%と、子供がいる世帯に属する人の方が 22.2 ポイント高くなっている。
（図Ⅱ-12-26）

図Ⅱ-12-26 「東京都こども医療ガイド」の認知度
―世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別

令和 6 年度



令和元年度



(25) 子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）の認知度－性・年齢階級別

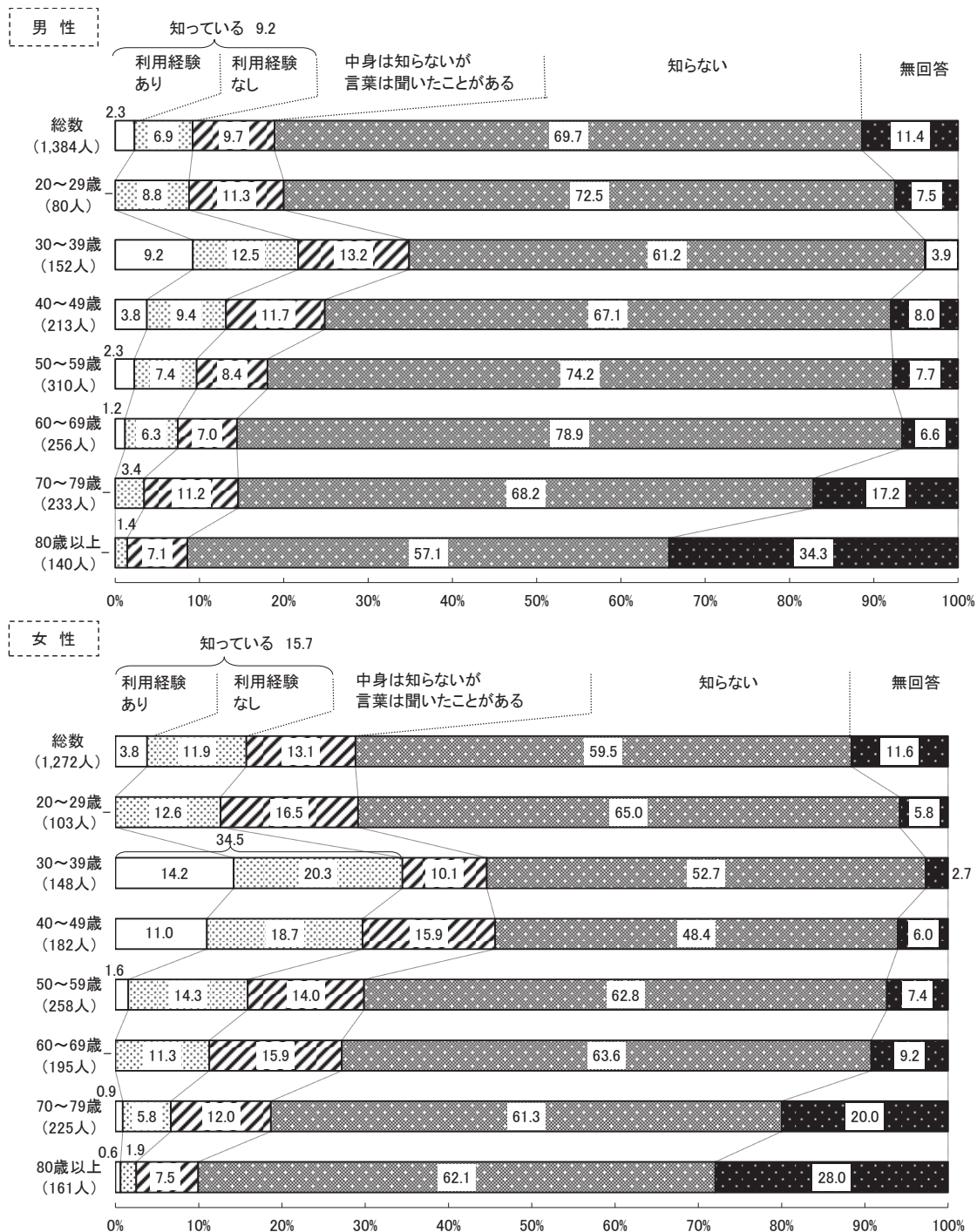
子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）を「知っている」割合は、30代女性では3割を超えている

子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）の認知度を性別でみると、「知っている」割合は、男性9.2%、女性15.7%となっている。

性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、30代女性では34.5%となっている。

「利用経験あり」の割合は、30代女性では14.2%となっている。（図Ⅱ-12-27）

図Ⅱ-12-27 子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）の認知度－性・年齢階級別



(26) 子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）の認知度

－世帯類型（3歳未満の子供がいる世帯）別

子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）を「知っている」割合は、3歳未満の子供がいる世帯に属する人では5割超

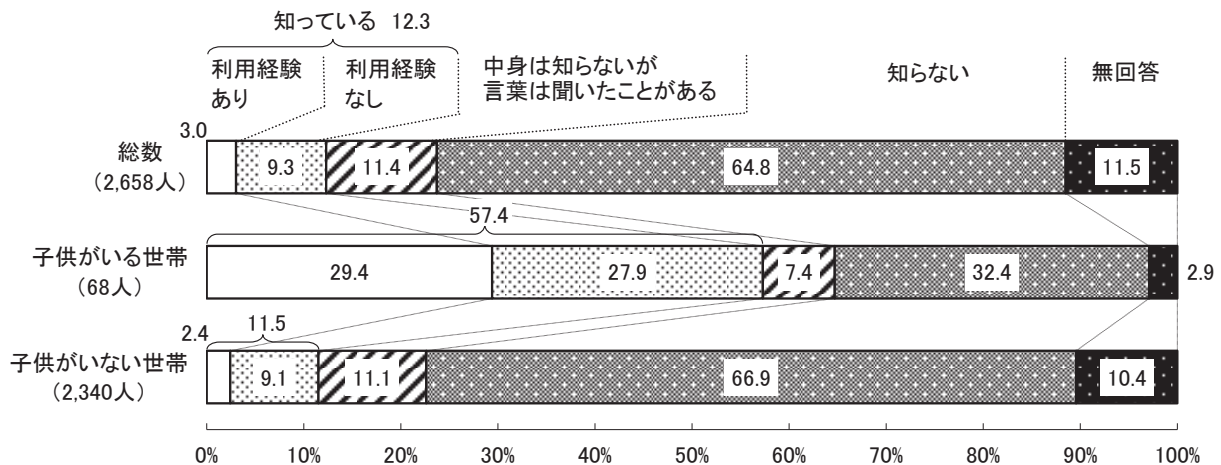
子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）の認知度を、世帯類型（3歳未満の子供がいる世帯）別にみると、「知っている」割合は、3歳未満の子供がいる世帯に属する人では57.4%、子供がいない世帯に属する人では11.5%と、子供がいる世帯に属する人の方が45.9ポイント高くなっている。

「利用経験あり」の割合は、3歳未満の子供がいる世帯に属する人では29.4%となっている。
（図Ⅱ-12-28）

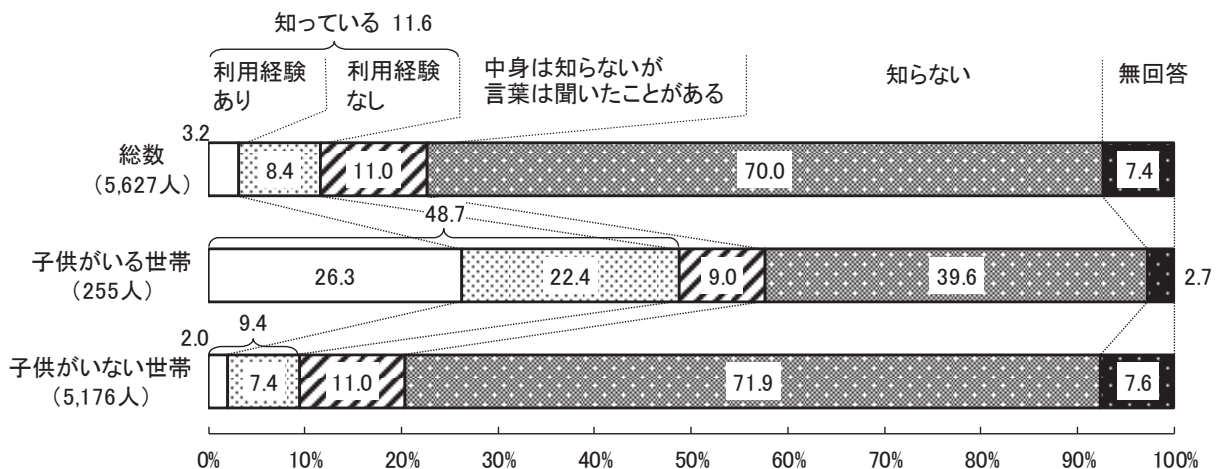
図Ⅱ-12-28 子供の健康相談室（小児救急相談）（#8000）の認知度

－世帯類型（3歳未満の子供がいる世帯）別

令和6年度



令和元年度



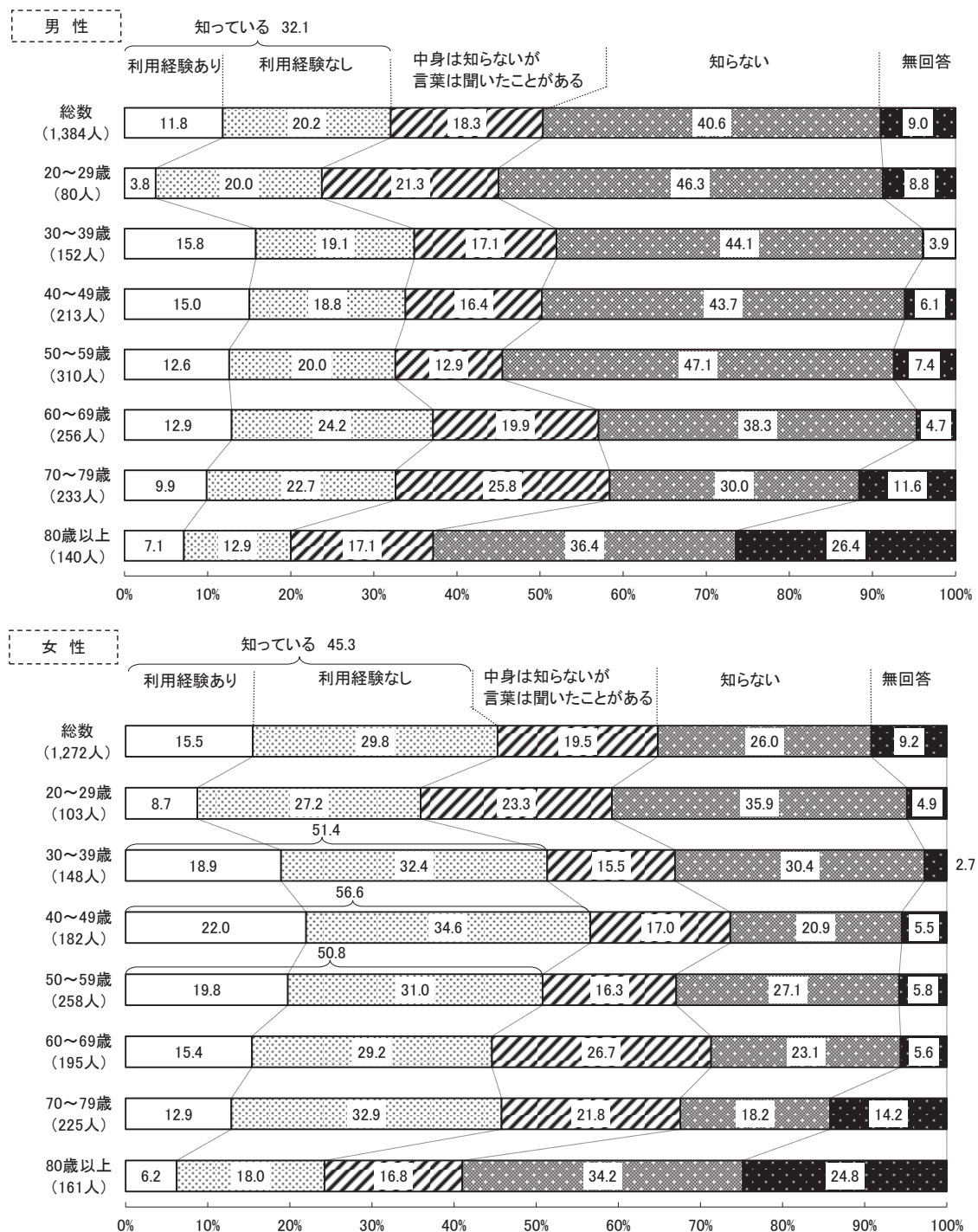
(27) 救急相談センター（＃7119）の認知度－性・年齢階級別

救急相談センター（＃7119）を「知っている」割合は、30代～50代女性では5割を超えている

救急相談センター（＃7119）の認知度を性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、男性 32.1%、女性 45.3%と、女性の方が 13.2 ポイント高くなっている。特に 30 代～50 代女性では、「知っている」割合が 5 割を超えている（50.8%～56.6%）。

「利用経験あり」の割合は、40 代女性では 22.0%となっている。（図Ⅱ-12-29）

図Ⅱ-12-29 救急相談センター（＃7119）の認知度－性・年齢階級別



(28) 救急相談センター（＃7119）の認知度－世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別

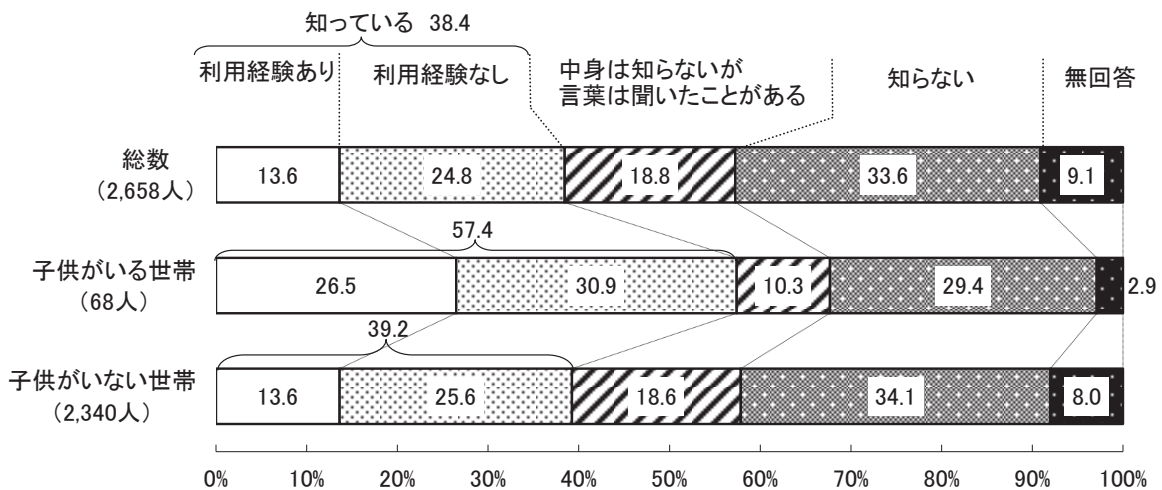
救急相談センター（＃7119）を「知っている」割合は、３歳未満の子供がいる世帯に属する人では５割超

救急相談センター（＃7119）の認知度を、世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別にみると、「知っている」割合は、３歳未満の子供がいる世帯に属する人では 57.4%、子供がいない世帯に属する人では 39.2%と、子供がいる世帯に属する人の方が 18.2 ポイント高くなっている。

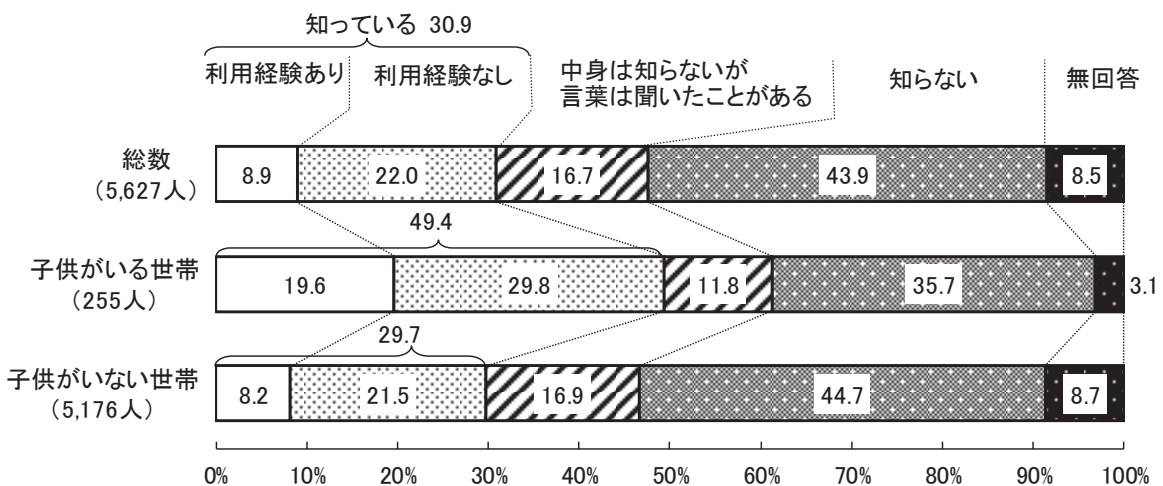
「利用経験あり」の割合は、３歳未満の子供がいる世帯に属する人では 26.5%、子供がいない世帯に属する人では 13.6%と、子供がいる世帯に属する人の方が 12.9 ポイント高くなっている。（図Ⅱ-12-30）

図Ⅱ-12-30 救急相談センター（＃7119）の認知度
－世帯類型（３歳未満の子供がいる世帯）別

令和６年度



令和元年度



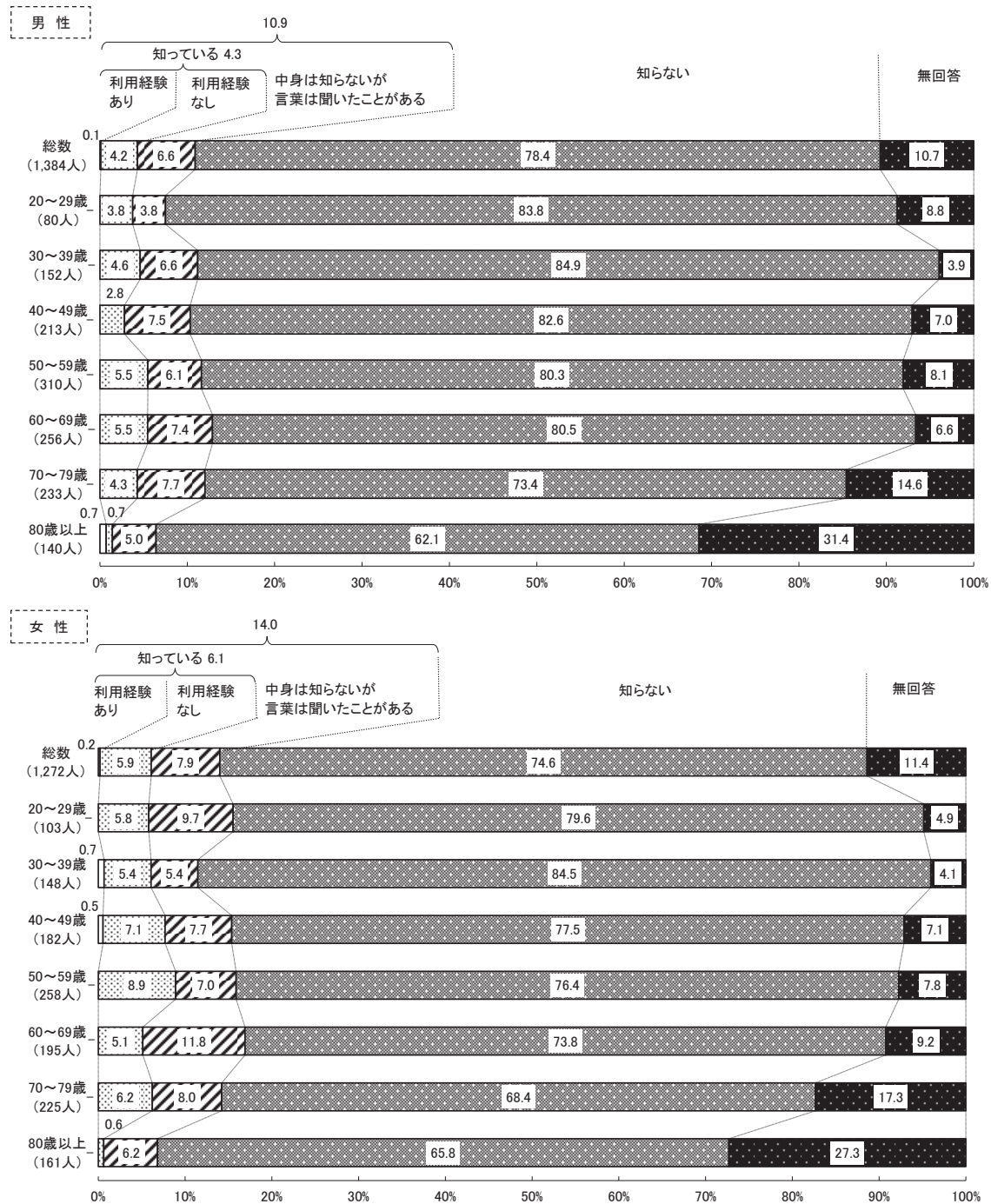
(29) 「暮らしの中の医療情報ナビ」の認知度一性・年齢階級別

「暮らしの中の医療情報ナビ」を「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性約1割、女性1割超

「暮らしの中の医療情報ナビ」の認知度を性別でみると、「知っている」と「中身は知らないが言葉は聞いたことがある」を合わせた割合は、男性10.9%、女性14.0%となっている。

(図Ⅱ-12-31)

図Ⅱ-12-31 「暮らしの中の医療情報ナビ」の認知度一性・年齢階級別



(30) 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(電話案内)の認知度一性・年齢階級別

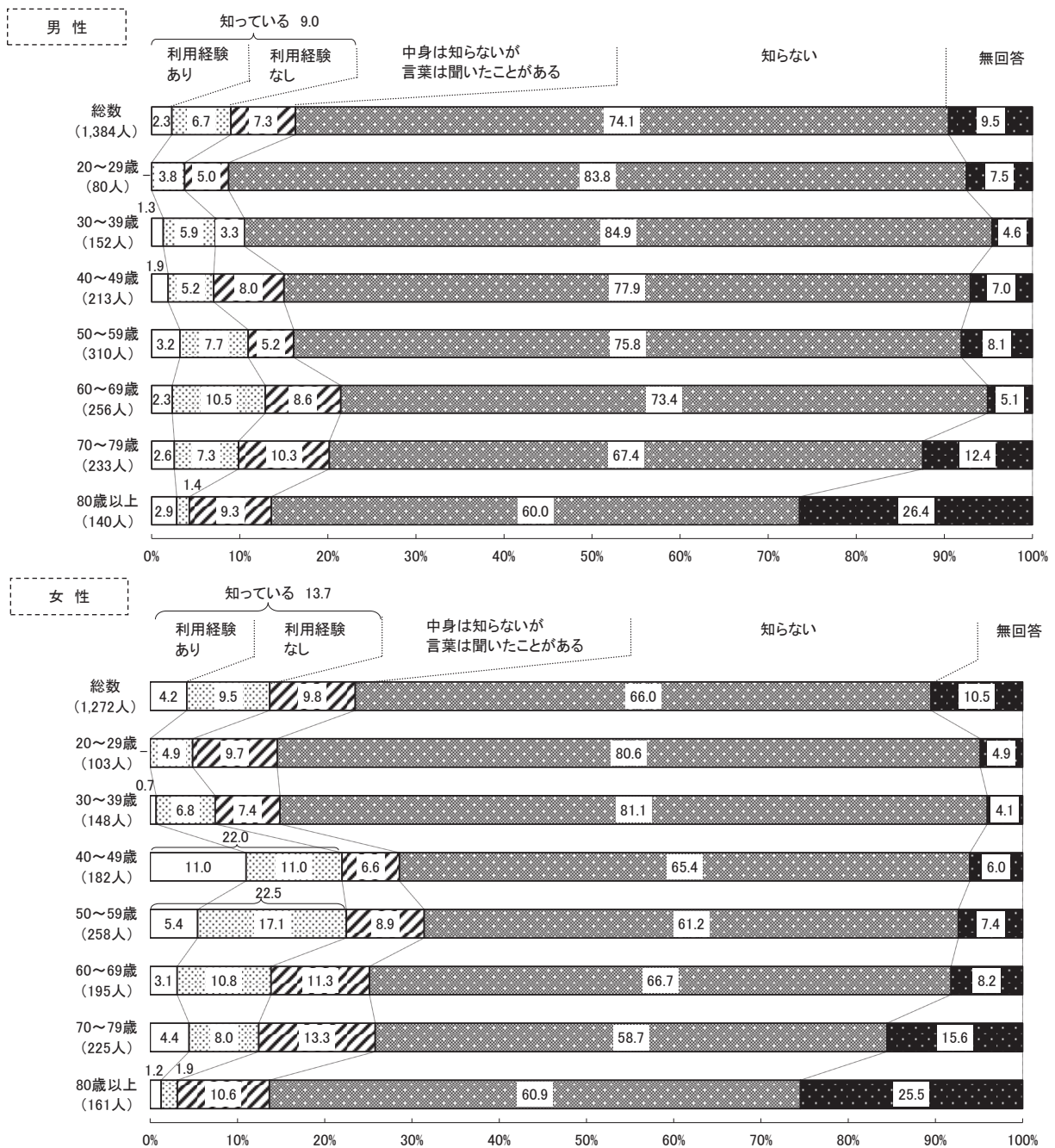
東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(電話案内)を「知っている」割合は、40代～50代女性では2割超

東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(電話案内)の認知度を性・年齢階級別にみると、「知っている」割合は、男性9.0%、女性13.7%となっている。また、40代～50代女性では2割超となっている(22.0%～22.5%)。

「利用経験あり」の割合は、40代女性では11.0%となっている。(図Ⅱ-12-32)

図Ⅱ-12-32 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(電話案内)の認知度

一性・年齢階級別



(31) 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(電話案内)の認知度

一世帯類型(18歳未満の子供がいる世帯)別

東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(電話案内)を「知っている」割合は、18歳未満の子供がいる世帯に属する人では1割超

東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(電話案内)の認知度を、世帯類型(18歳未満の子供がいる世帯)別にみると、「知っている」割合は、18歳未満の子供がいる世帯に属する人では17.4%、子供がいない世帯に属する人では10.4%となっている。

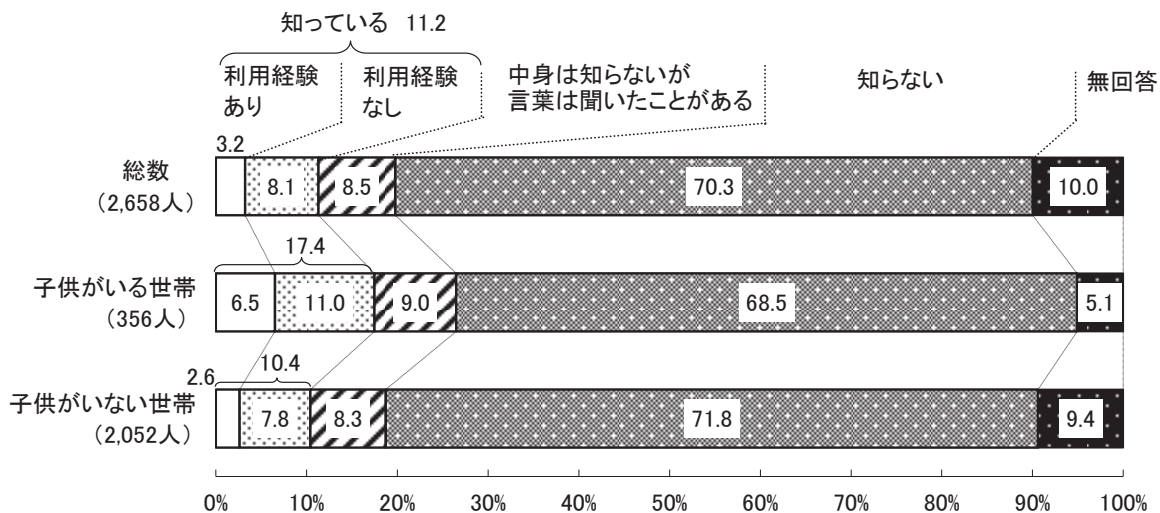
「利用経験あり」の割合は、18歳未満の子供がいる世帯に属する人では6.5%となっている。

(図Ⅱ-12-33)

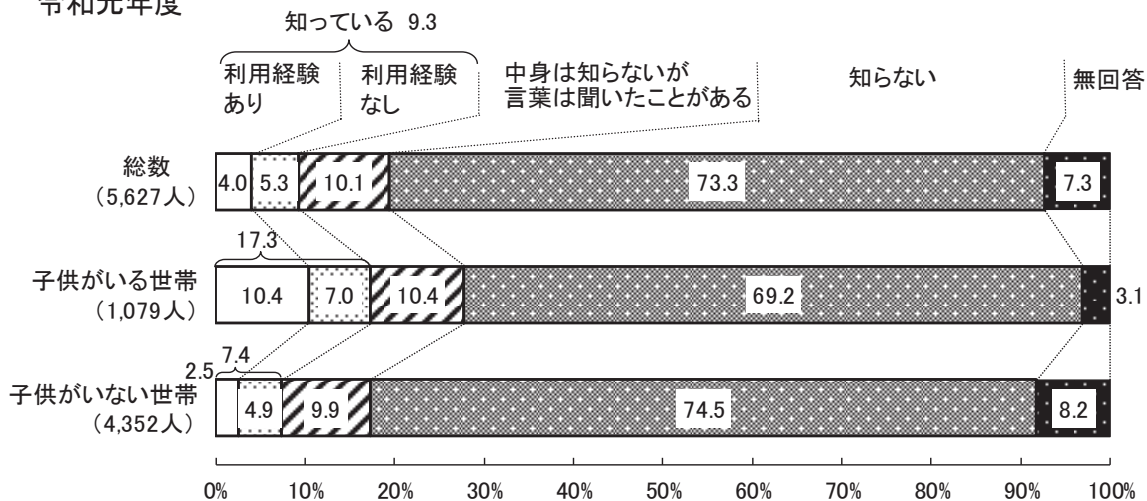
図Ⅱ-12-33 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(電話案内)の認知度

一世帯類型(18歳未満の子供がいる世帯)別

令和6年度



令和元年度



(32)「医療情報ネット（ナビイ）」の認知度－性・年齢階級別

「医療情報ネット（ナビイ）」を「知っている」割合は、男性 4.8%、女性 6.5%

「医療情報ネット（ナビイ）」の認知度を性別でみると、「知っている」割合は、男性 4.8%、女性 6.5%となっている。（図Ⅱ-12-34）

図Ⅱ-12-34 「医療情報ネット（ナビイ）」の認知度－性・年齢階級別

